令和5年度茨城県委託事業

別添8

令和5年度
茨城県
うちエコ診断の結果

令和6年3月

一般社団法人　茨城県環境管理協会

【目　次】

１．令和5年度茨城県うちエコ診断の概要

・1-1. 令和5年度茨城県うちエコ診断の診断状況　・・・・1

２．受診世帯の概要

・2-1. 受診世帯の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

・2-2. 受診前のCO_2排出量　・・・・・・・・・・・・・・・・5

・2-3. 受診前の光熱費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

・2-4. 受診世帯の自家用車保有台数 ・・・・・・・・・・・9

・2-5. 受診前の消費電力量・・・・・・・・・・・・・・・・10

・2-６. 太陽光設置とCO_2排出量の関係・・・・・・・・・10

３．効果測定

・3-1. CO_2排出量の変化 ・・・・・・・・・・・・・・・・11

・3-2. CO_2排出量の削減効果 ・・・・・・・・・・・・・・11

・3-3. 光熱費の削減効果・・・・・・・・・・・・・・・・・12

・3-4. 消費電力量の削減効果・・・・・・・・・・・・・・・12

・3-5. 個別省エネ対策の削減効果・・・・・・・・・・・・13

・3-6.モニター世帯（10世帯）のCO_2排出状況・・・・・・17

・３－7モニター世帯の光熱費季節的変動・・・・・・・・18

・３－8モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果・・・19

４．うちエコ診断で知りたいこと・・・・・・・・・・・・ 23

５．満足度調査の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

６．事後調査での自由意見 ・・・・・・・・・・・・・・・・26

＜添付資料＞

・うちエコ診断　事前調査票 ・・・・・・・・・・・・・・・27

・うちエコ診断ソフト　表示画面（例） ・・・・・・・・・29

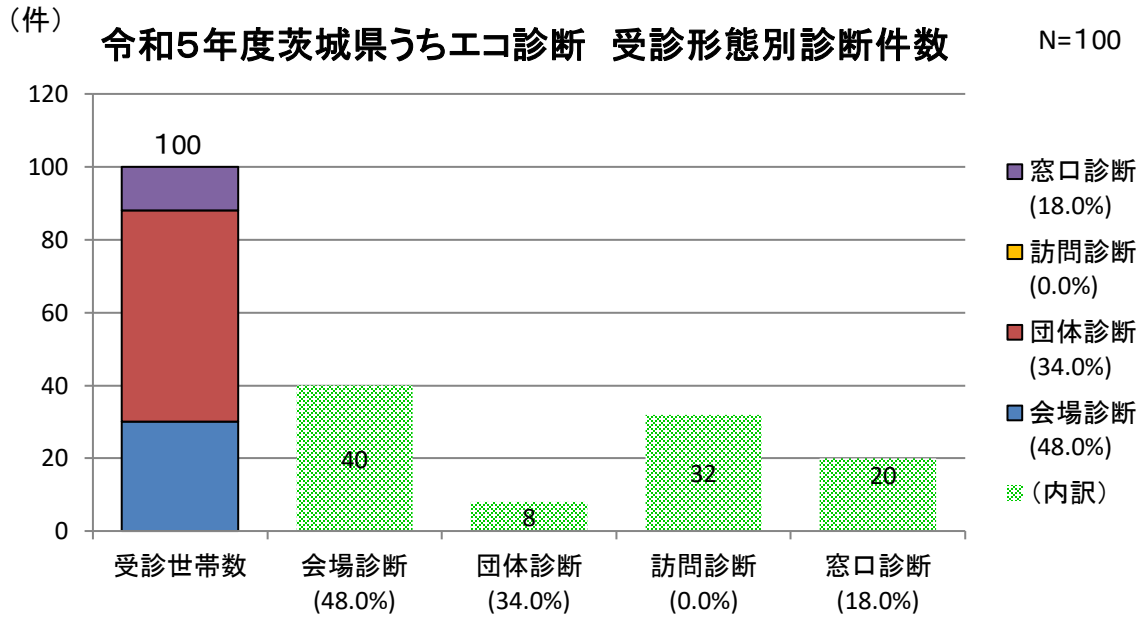
・うちエコ診断　事後調査票（例） ・・・・・・・・・・・30

１．令和5年度茨城県うちエコ診断の概要

●１－１．令和5年度茨城県うちエコ診断の診断状況

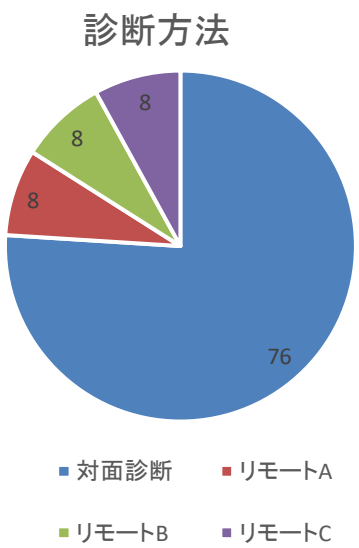
・令和5年5月から募集を開始し、令和5年7月～令和6年2月の期間に、100世帯のうちエコ診断を行った。

・受診形態別では、会場診断40件、団体診断が8件、訪問診断32件、窓口診断が20件であった。



＜受診形態＞

・会場診断：　自治体イベントなどで期間限定で診断窓口を設置して診断を行う。
・団体診断：　企業や学校などで団体で診断の申込を受け付け、団体ごとに集団で診断を行う。
・窓口診断：　地域診断実施機関内に診断窓口を設置し、受診希望者の診断を行う。
・訪問診断：　うちエコ診断士が受診希望者宅に訪問して診断を行う。



＜診断方法＞

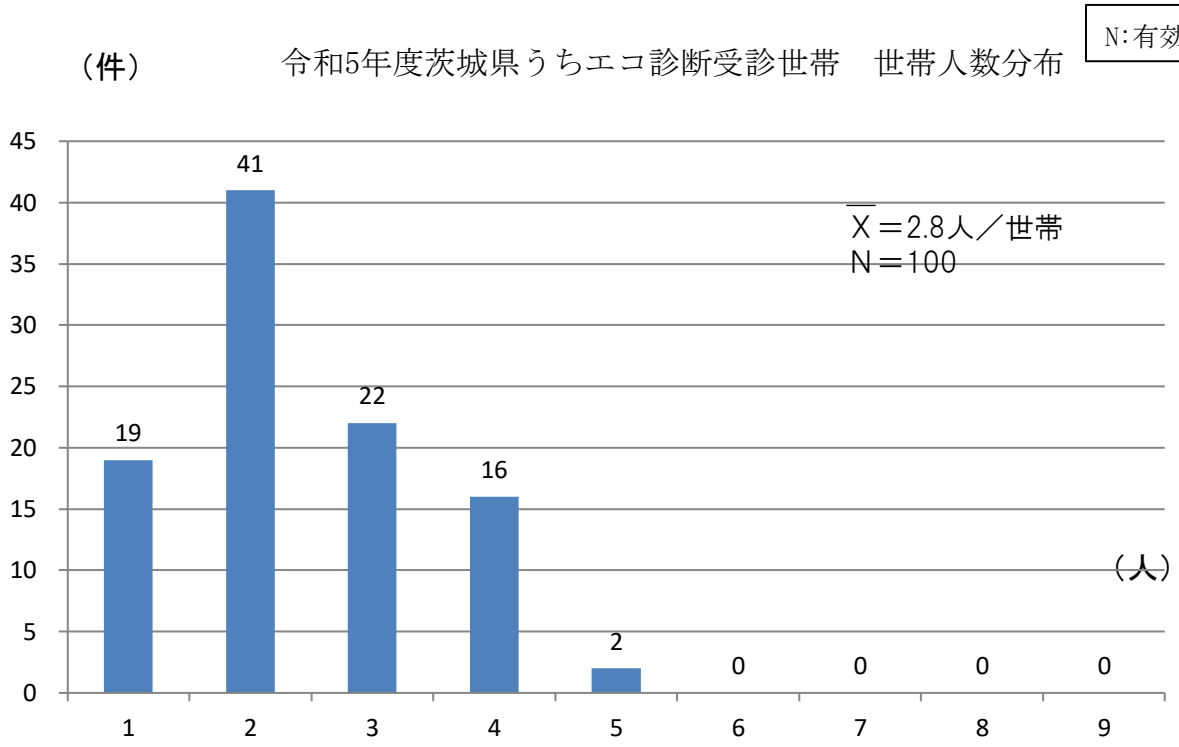
本年度はZoom利用による診断は24%であった。

・対面診断：　診断士と受診者が対面して行う
・リモートA：センターのパソコンをホストとして受診者と診断士の自宅パソコンを結んで診断
・リモートB：センターのパソコンと診断士自宅パソコンを結んで診断、受診者はセンターで受診
・リモートC：センター職員が受診者宅へノートパソコンとWi-Fi機器を持って出向き、受診者宅と診断士宅を結んで診断。

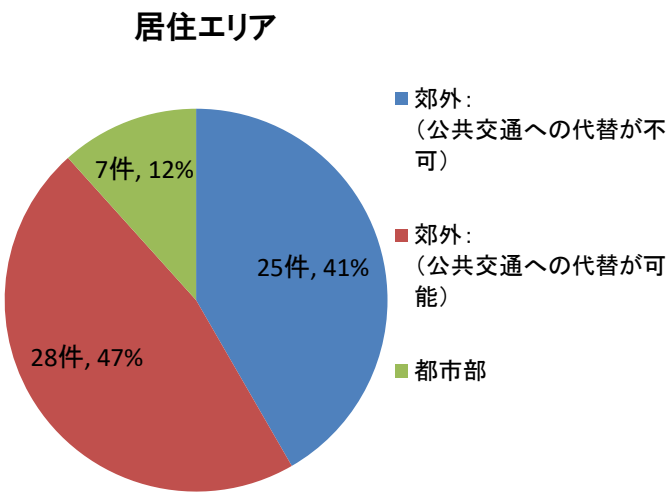
２．受診世帯の概要

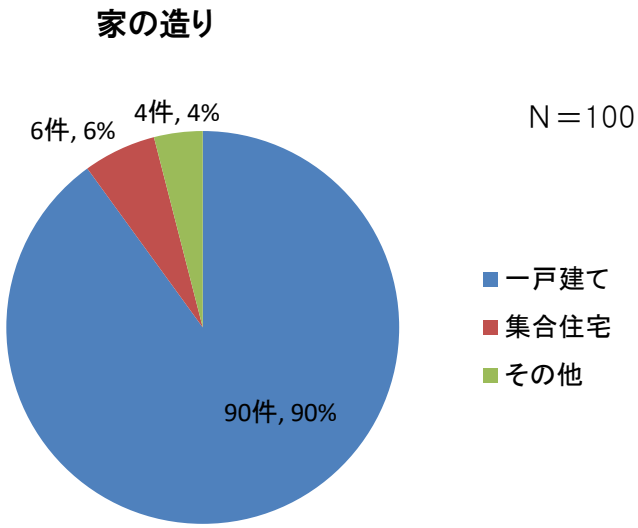
●２－１．受診世帯の概要

N:有効回答数



・受診世帯の平均世帯人数は2.8人、単身世帯から6人世帯まで含まれる。



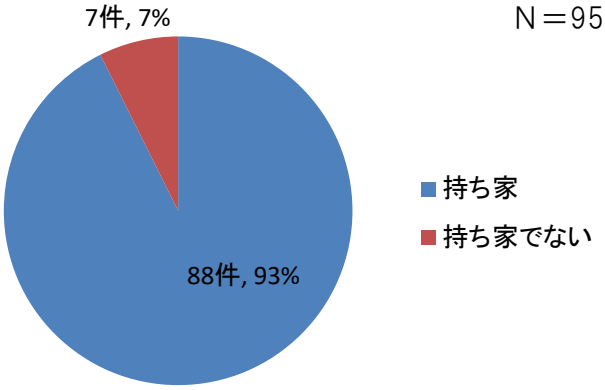


・受診世帯の88%が郊外に居住、12%が都市部に居住。
・受診世帯の41%が郊外の「公共交通への代替不可」の地域に居住しており、自家用車の使用が必要な世帯が約4割を占めていると推測される。

・受診世帯の90%が一戸建て、6%が集合住宅である。

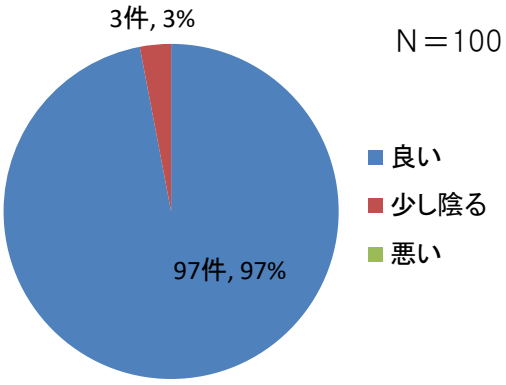
※「都市部」、「郊外（公共交通への代替が可能）」、「郊外（公共交通への代替が不可）」の分類は、診断時に実態に合わせて判断したもの。

家の所有



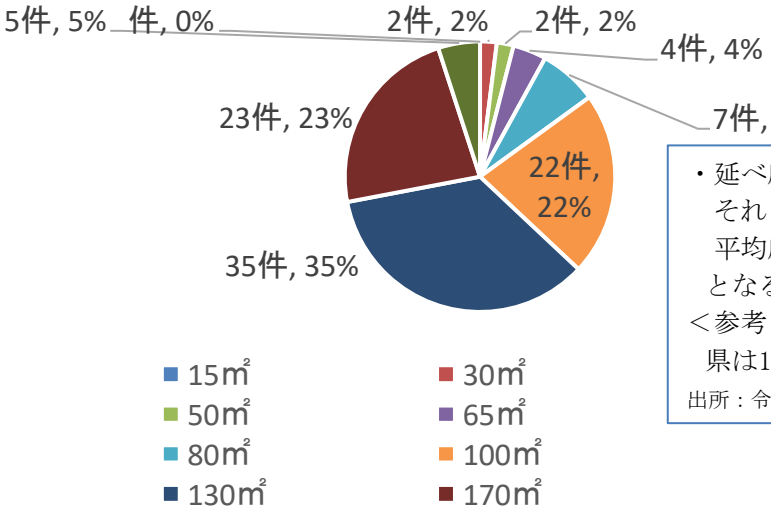
・受診世帯の93%が持ち家である。

屋根の日当たり



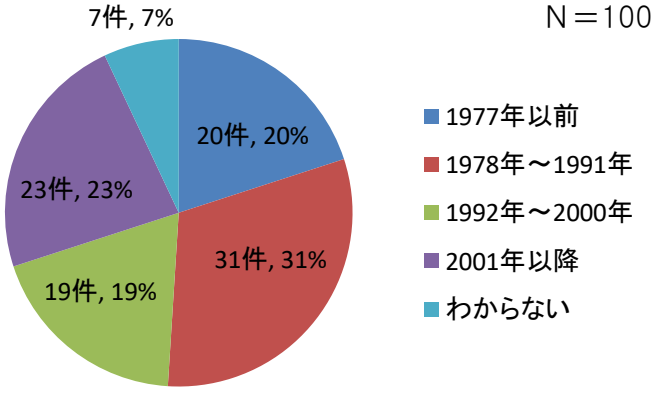
・屋根の日当たりが良い住宅は受診世帯の97%。
太陽光発電システム設置の可能性を検討できる余地が大きいと推測される。

家の延べ床面積



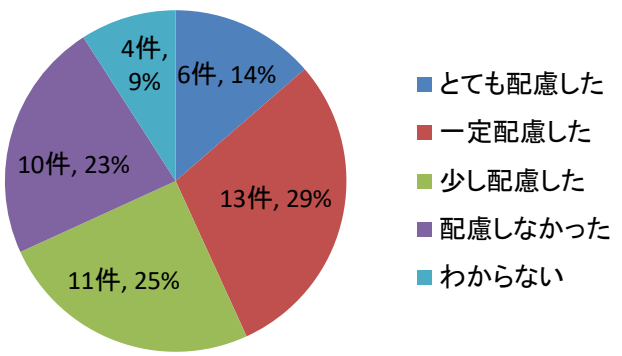
・延べ床面積について、130㎡が35%、100㎡が22%で、それらをあわせると受診世帯の57%を占める。
平均床面積は分からない5件以外の95世帯平均は123㎡となる。
＜参考＞1世帯当たり延べ床面積の都道府県比較では茨城県は107.79㎡となっている
出所：令和5年度　住宅経済関連データ　（国土交通省ホームページ）

建築年代



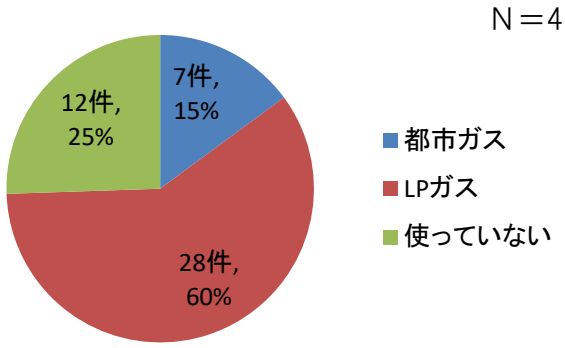
・1992年以降に建築した住宅が42%。
1991年以前に建築した51%程が建替え及び改築時期と想定され、省エネ住宅導入の可能性がある。

建築時の断熱への配慮



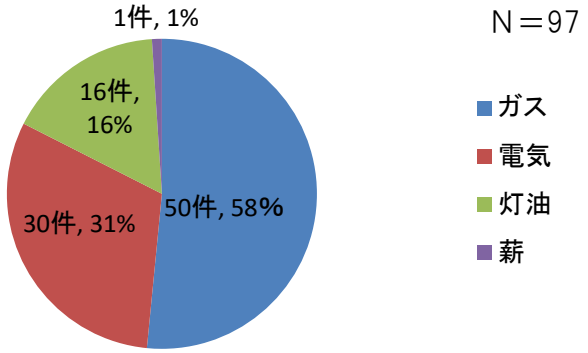
・「わからない」という回答以外では、断熱を「とても配慮した」、「一定配慮した」「少し配慮した」住宅が30件（68%）であった。

ガスの種類



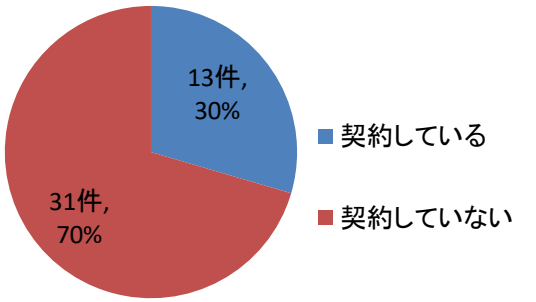
・受診世帯の75%が「ガス」を使用。60%が「ＬＰガス」、15%が「都市ガス」を使用。

風呂の熱源



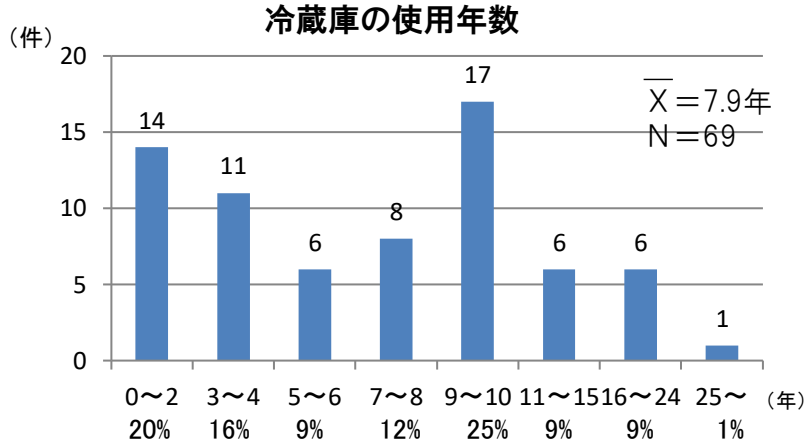
・受診世帯の58%が「ガス」を風呂の熱源として使用。

電気の夜間料金契約



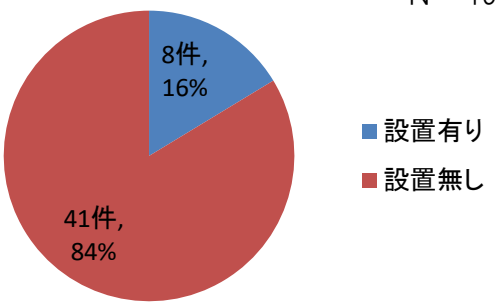
・有効回答44件中13%（13世帯）が電気の夜間料金契約をしている。

冷蔵庫の使用年数



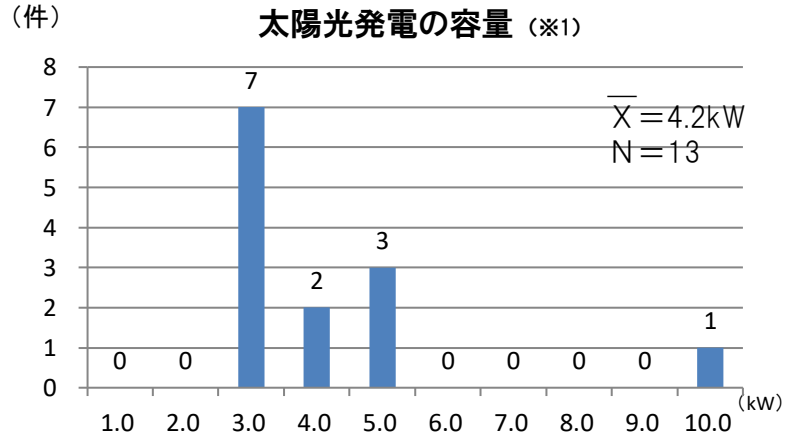
・冷蔵庫の使用年数について、平均は7.9年。
・9年以上使用している冷蔵庫は全体の44%あり、これらを最新の高効率省エネタイプの冷蔵庫に買い替えることは、CO_2排出量削減効果が大きいと考えられる。

太陽光発電の設置



・太陽光発電を設置している受診世帯は16%。

太陽光発電の容量（※1）



・設置された太陽光発電の発電容量は、3.0kWが多い。

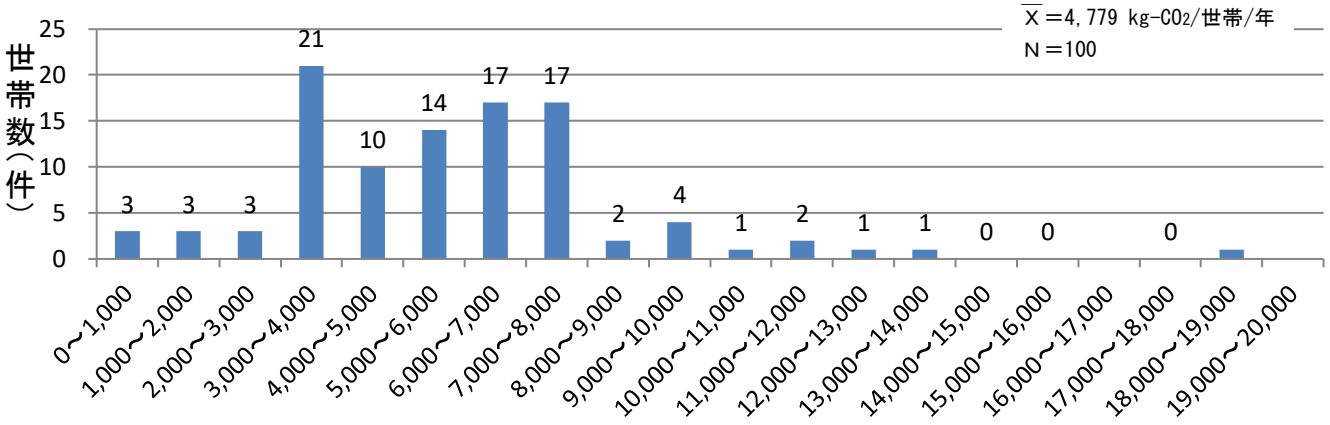
※１：当該データは、診断時に太陽光発電の容量を確認できた数値の集計に基づく。

●2－2. 受診前のCO2排出量

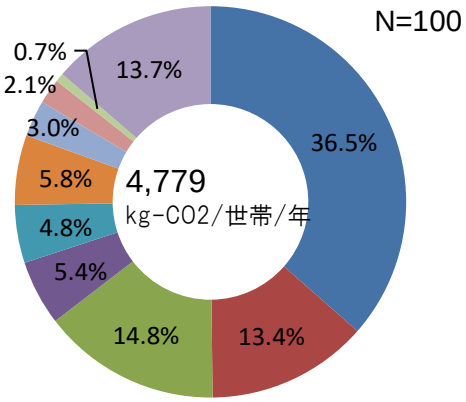
受診世帯数（世帯）	総排出量（kg-CO2/年）	平均（kg-CO2/年）	最大（kg-CO2/年）	最小（kg-CO2/年）
100	477,940	4,779	17,849	720

・事前調査に基づき、受診世帯の受診前の現況推計を行った。
・受診世帯100世帯の受診前のCO2排出量は年間477t-CO2、1世帯あたり平均は4,779kg-CO2と推計された。

令和5年度茨城県うちエコ診断受診世帯　世帯毎CO2排出量　分布

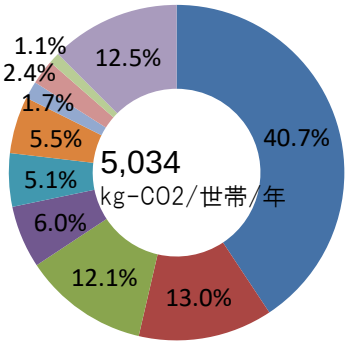


令和5年度茨城県うちエコ診断受診世帯　CO2排出量　内訳（CO2排出源別　比率）



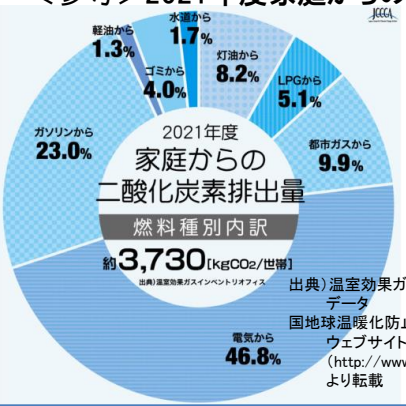
- 自家用車（1,743 kg-CO2/世帯/年）
- 給湯・節水（638 kg-CO2/世帯/年）
- 暖房（705 kg-CO2/世帯/年）
- 調理食洗（257 kg-CO2/世帯/年）
- 冷蔵庫（229 kg-CO2/世帯/年）
- 照明（275 kg-CO2/世帯/年）
- 冷房（144 kg-CO2/世帯/年）
- テレビ（100 kg-CO2/世帯/年）
- 洗濯乾燥（35 kg-CO2/世帯/年）
- その他（653 kg-CO2/世帯/年）

＜参考＞令和4年度うちエコ診断（全国）CO2排出量　内訳



- 自家用車（2,048 kg-CO2/世帯/年）
- 給湯・節水（652 kg-CO2/世帯/年）
- 暖房（608 kg-CO2/世帯/年）
- 調理食洗（304 kg-CO2/世帯/年）
- 冷蔵庫（258 kg-CO2/世帯/年）
- 照明（277 kg-CO2/世帯/年）
- 冷房（84 kg-CO2/世帯/年）
- テレビ（121 kg-CO2/世帯/年）
- 洗濯乾燥（53 kg-CO2/世帯/年）
- その他（629 kg-CO2/世帯/年）

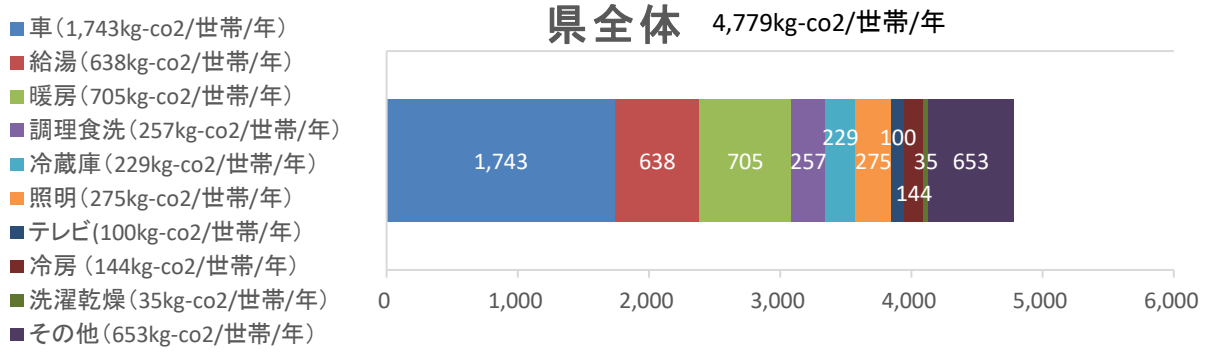
＜参考＞2021年度家庭からのCO2排出量

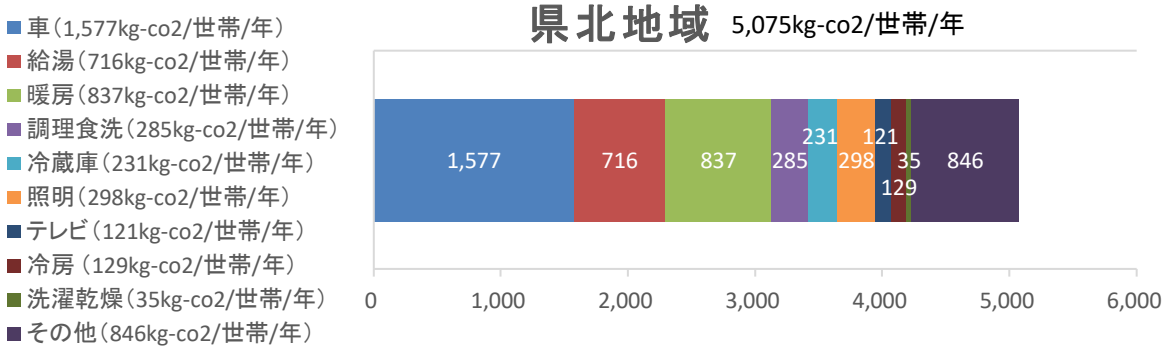


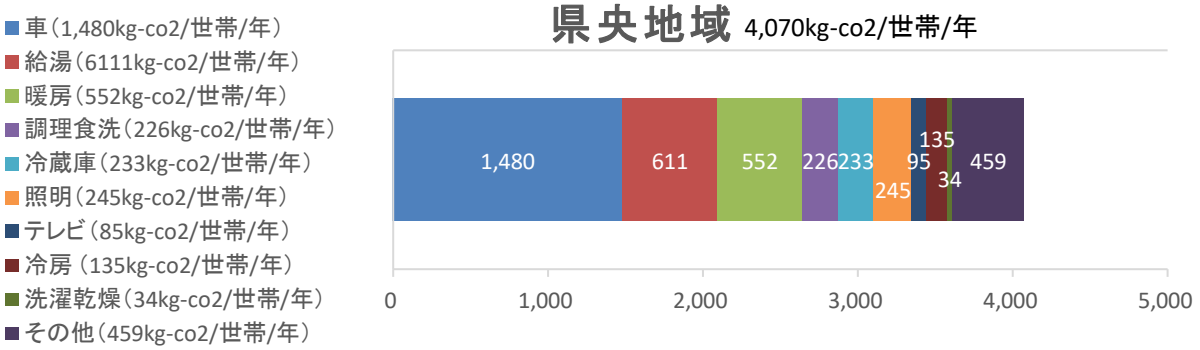
出典）温室効果ガスインベントリオフィスデータ
国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
（http://www.jccca.org/）
より転載

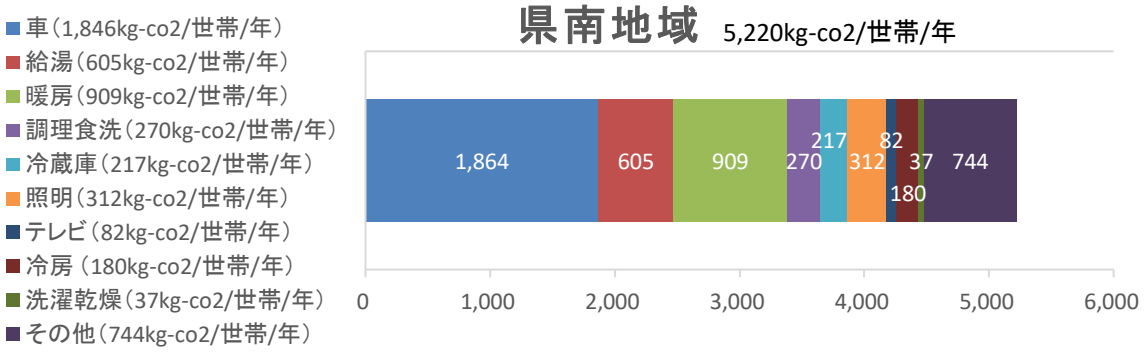
・ 受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり平均CO2排出量（年間5,034kg-CO2/世帯）は、令和4年度に比べて225kg-CO2/世帯 現象している。
温室効果ガスインベントリオフィスデータ（2021：令和３年全国平均3,730 kg-CO2/世帯）より1,049kg-CO2/世帯 多い。
・CO2排出量の内訳としては、自家用車からの排出が全体の36.5%（1,473 kg-CO2/世帯/年）で最も多い。

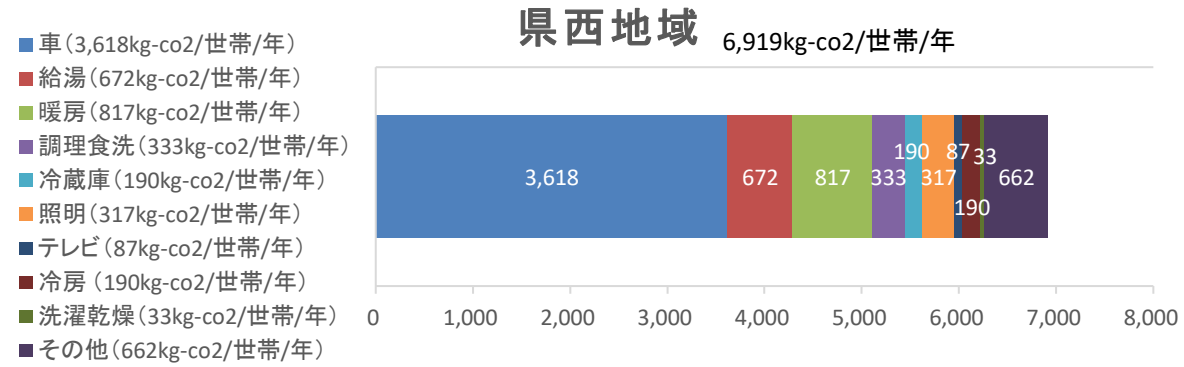
令和５年度茨城県うちエコ診断受診世帯　地域別CO2排出源別排出量　内訳

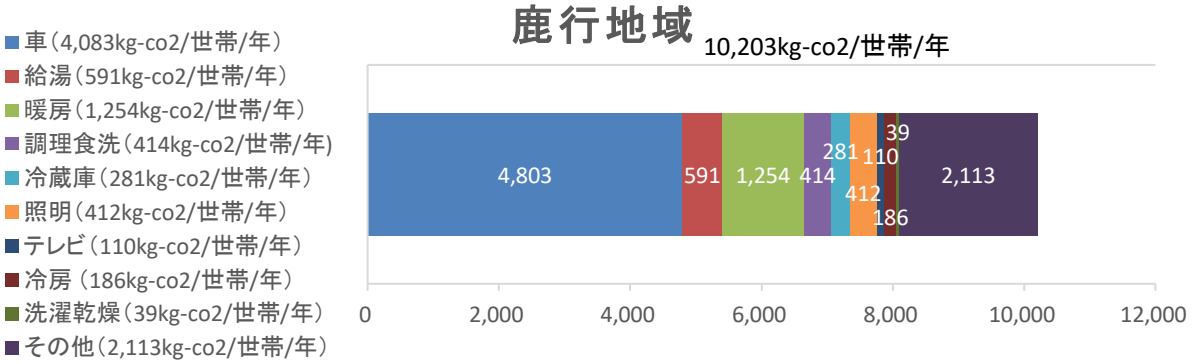


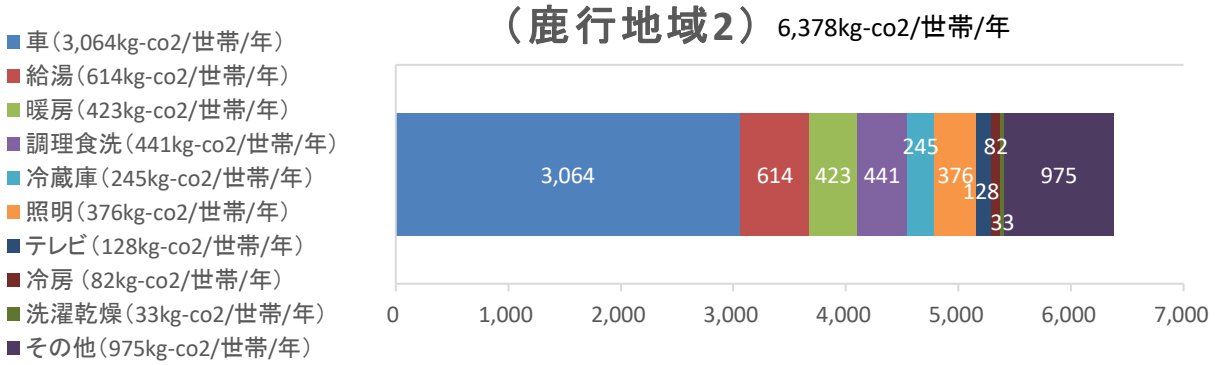


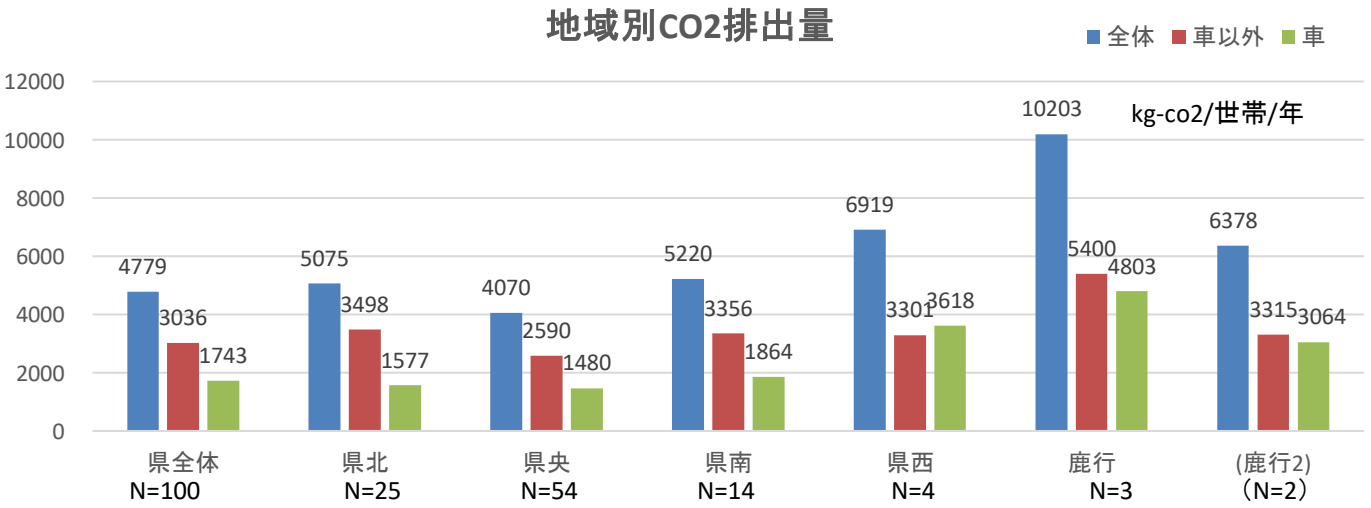










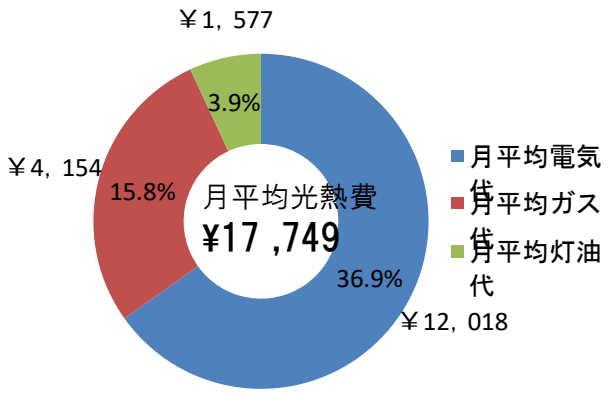


・県平均値と比べて県央地区以外の全体排出量が多く、自動車からのCO_2排出量も多くなっている。
これは県央地区への通勤および水戸地域への移動距離が長いためと推定できる。
※鹿行地区でのデータは標本数３件のうち１件のCO_2排出量が特出しているため、その１件を除いたものを（鹿行2）として掲載。

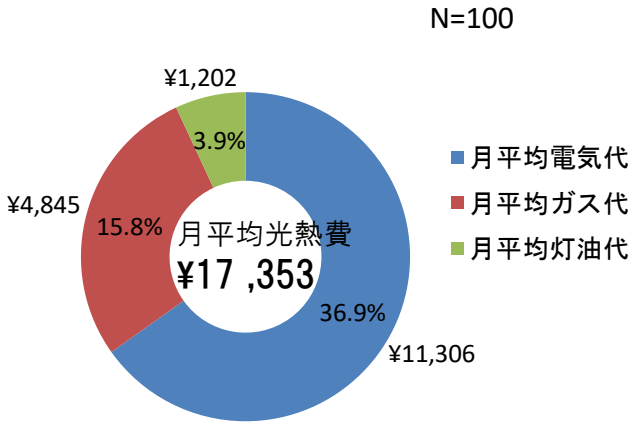
●２－３．受診前の光熱費

受診世帯数	月平均光熱費	月平均電気代	月平均ガス代	月平均灯油代
100世帯	¥17,749	¥12，018	¥4,154	¥1,587

令和5年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費　内訳

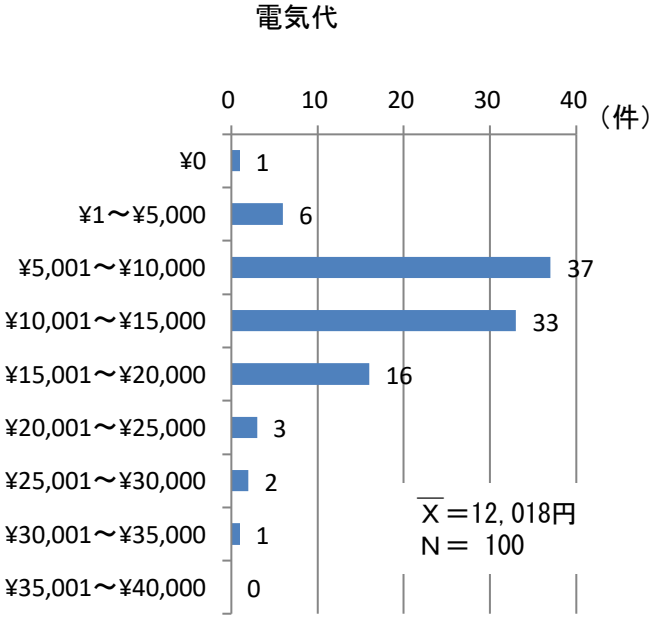


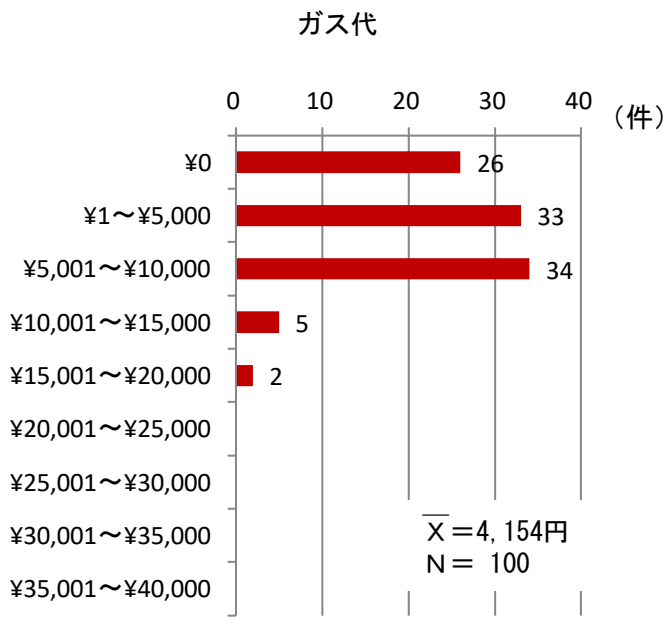
令和4年度茨城県うちエコ診断受診世帯 月平均光熱費　内訳

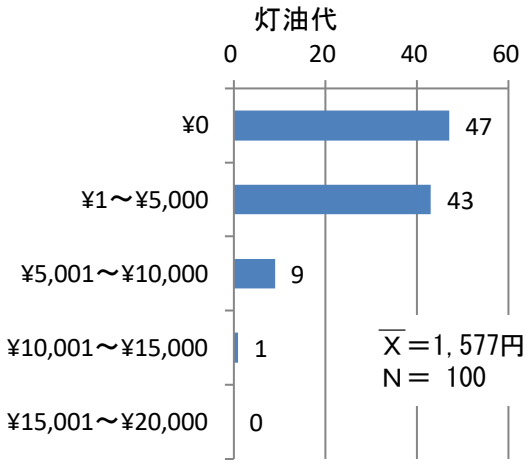


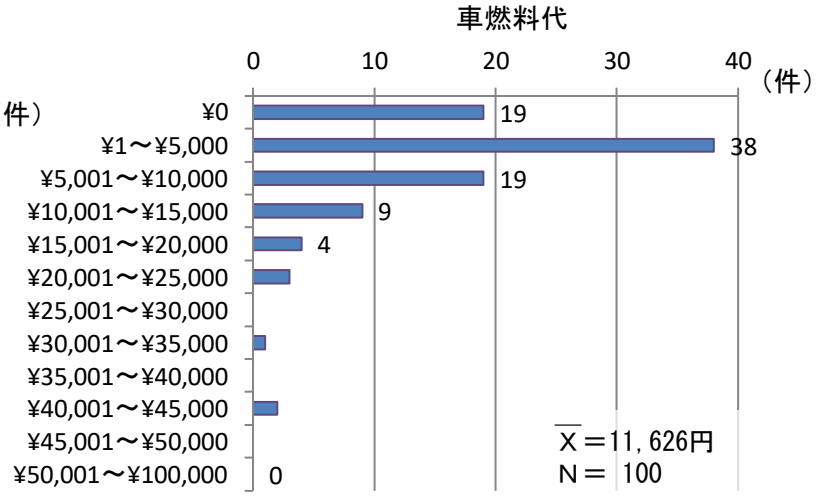
・受診世帯100世帯の受診前の1世帯あたり月平均光熱費は17，749円と推計された。
　昨年度に比べて光熱費単価が上昇しているため光熱費の上昇傾向がみられる。

令和5年度茨城県うちエコ診断受診世帯　月平均光熱費　分布



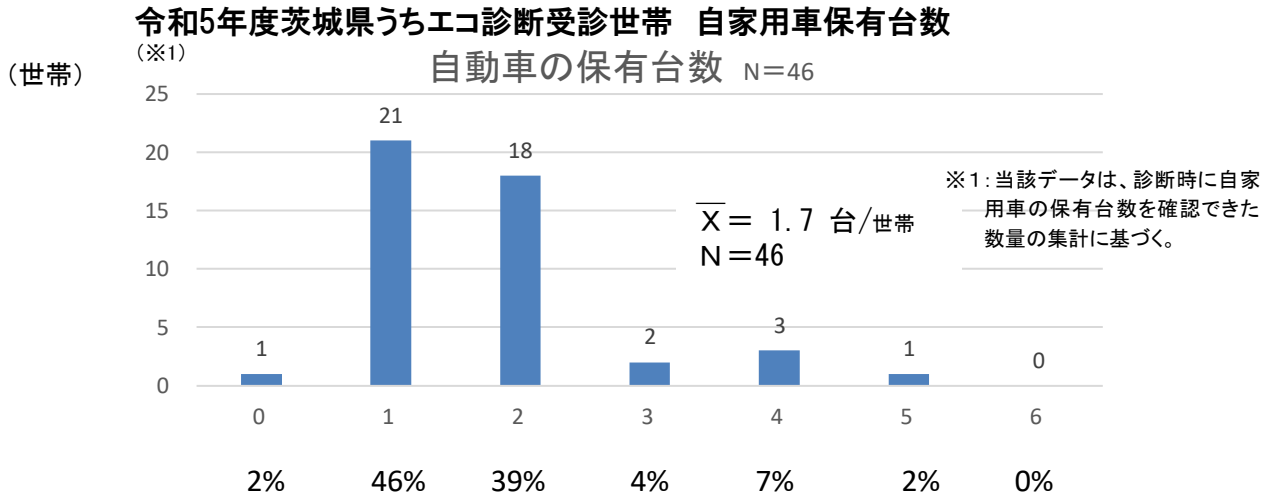






・受診前の車燃料代（月平均）について、5000円以下が38世帯（38%）と最も多く、続いて5,001円～10000円が19世帯（19%）、 10,001円～15,000 円の9世帯(9%) の順となる。

●2－4. 受診世帯の自家用車保有台数



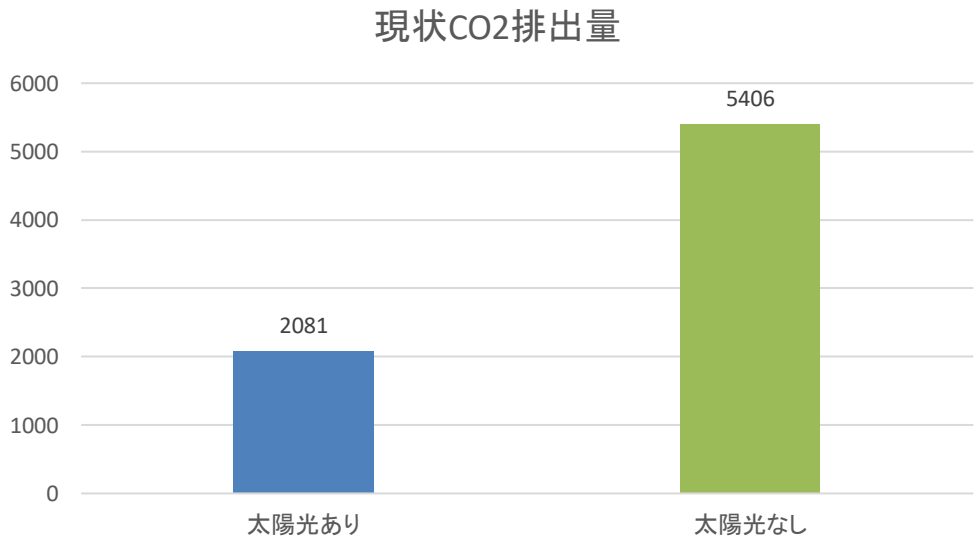
・診断時に保有台数を確認したなかで52%が車を2台以上保有。平均自家用車保有台数は1.7台。
・自家用車1台保有が21世帯（46%）と最も多く、続いて2台保有の18世帯（39%）、4台保有の3世帯（7%）の順となる。
＜参考＞自家用乗用車の世帯当たり普及台数全国平均は令和5年3月末現在1.025台で、都道府県別では茨城県は1.536台（全国7位）となっている。 出所：一般財団法人自動車検査登録情報協会ホームページ

●２－５．受診前の消費電力量

受診世帯数（世帯）	年間消費電力量（kWh/年）	平均（kWh/年）	最大（kWh/年）	最小（kWh/年）
100	340，251	3，403	20，553	-13，878

・受診世帯100世帯の年間平均消費電力量は3,403kWh/年と推計された。
・最少がマイナスとなるのは太陽光発電の売電量がが大きい世帯があったため

●２－６．太陽光設置とCO2排出量の関係



	58.4	総発電量kw	現状CO2総排出量	平均発電量kw	現状CO2総排出量平均
設置している	8	40.8	16，651	4.4	2，081
設置していない	41	—	221，666	—	5，406

・太陽光発電はCO2の排出削減に効果が大きいことを示している。

３．効果測定

●３－１．CO2排出量の変化

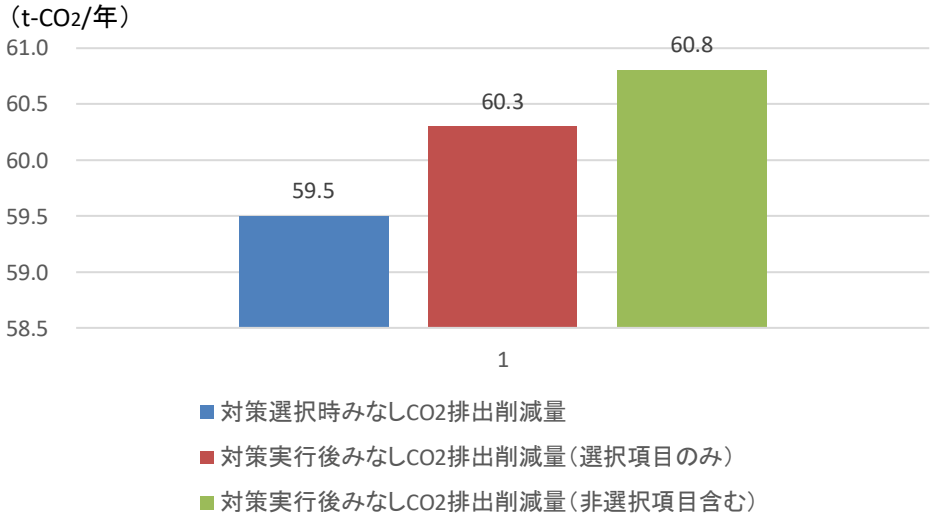
	事後調査回答家庭 （N=72）
診断前の現状のCO2排出量	327 （t-CO_2/年）
対策選択時みなしCO2排出量（※1）	283 （t-CO_2/年）
対策実施後のみなしCO2排出量（事後調査による）（※2）	266 （t-CO_2/年）

※1：診断時に、提案された対策の中から、受診者が選択した対策をすべて実行したとみなした推計量。
※2：事後調査において、診断時に選択した対策を実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があった対策実行後の推計量。

●３－２．CO2排出量の削減効果

・対策選択時みなしCO2排出削減量（※3）は年間59.5t-CO2（100世帯）、1世帯あたり平均は595kg-CO2と推計された。
・対策実行後みなしCO2排出削減量（選択項目のみ）（※4は年間60.3t-CO2（100世帯）、1世帯あたり平均は603kg-CO2と推計された。
・対策実行後みなしCO2排出削減量（非選択項目含む）（※5）は年間60.8t-CO2（100世帯）、1世帯あたり平均は608kg-CO2と推計された。対策選択時と比較すると、13kg-CO2（1世帯当たり）削減量が増加しており、これは対策項目以外の取り組みによるものと推測される。これらが本取り組みの効果と思われる。

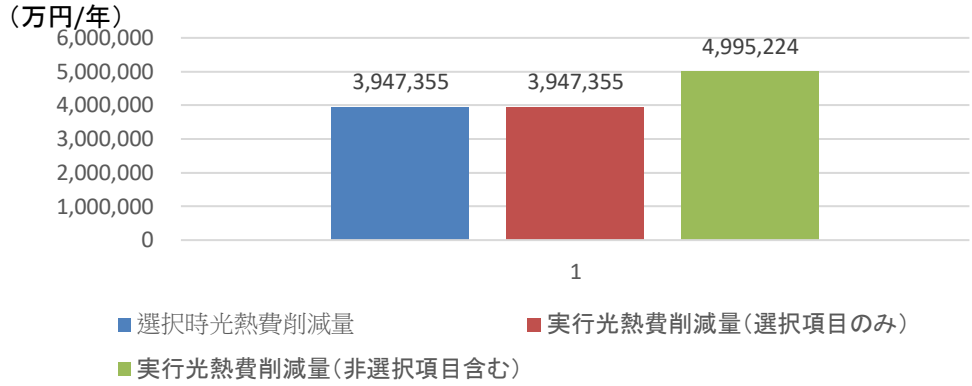
※3：受診者が診断時に選択した対策をすべて実行した場合に見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。
※4：事後調査において、受診者が診断時に選択した対策について、実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。
※5：事後調査においては、診断時に受診者が選択した対策項目に加えて、診断ソフトが「効果が高い」と判断した項目についても、受診者に対して一覧表として提示している。当該一覧表の全ての対策項目のうち、受診者が実際に実行した、あるいは、実行予定と報告があったものから見込まれる受診世帯のCO2排出削減量。



	世帯数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時みなしCO2排出削減量（※3）	100	59.5 t-CO_2/年	595kg-CO_2/年
対策実行後みなしCO2排出削減量（選択項目のみ）（※4）	100	60.3 t-CO_2/年	603kg-CO_2/年
対策実行後みなしCO2排出削減量（非選択項目含む）（※5）	100	60.8t-CO_2/年	608kg-CO_2/年

●３－３．光熱費の削減効果

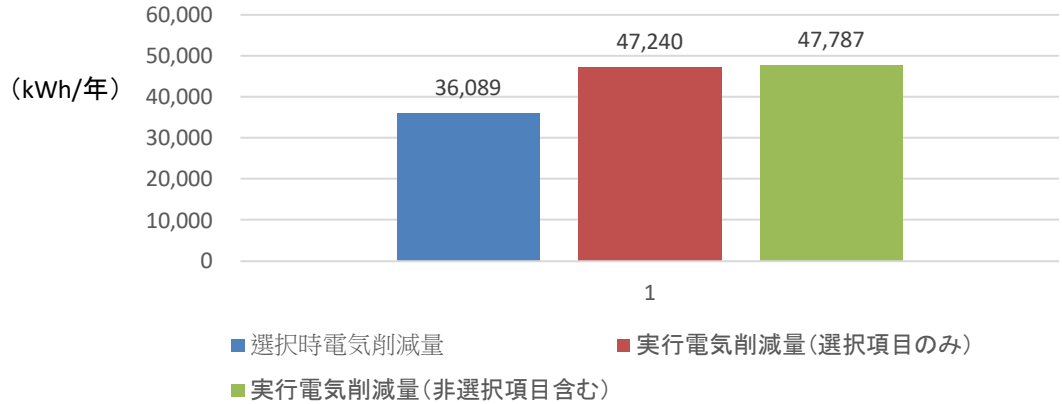
・対策選択時光熱費削減額は年間394万円（100世帯）、1世帯あたり平均は39,474円と推計された。
・対策実行後光熱費削減額（選択項目のみ）は年間394万円、1世帯あたり平均は39,474円と推計された
・対策実行後光熱費削減額（非選択項目含む）は年間499万円、1世帯あたり平均は49,952円と推計された。



	世帯数	削減額	1世帯当たり平均
対策選択時光熱費削減額	100	3，947，355円/年	39,474円/年
対策実行後光熱費削減額 （選択項目のみ）	100	3，947，355円/年	39,474円/年
対策実行後光熱費削減額 （非選択項目含む）	100	4，995，224円/年	49.952円/年

●３－４．消費電力量の削減効果

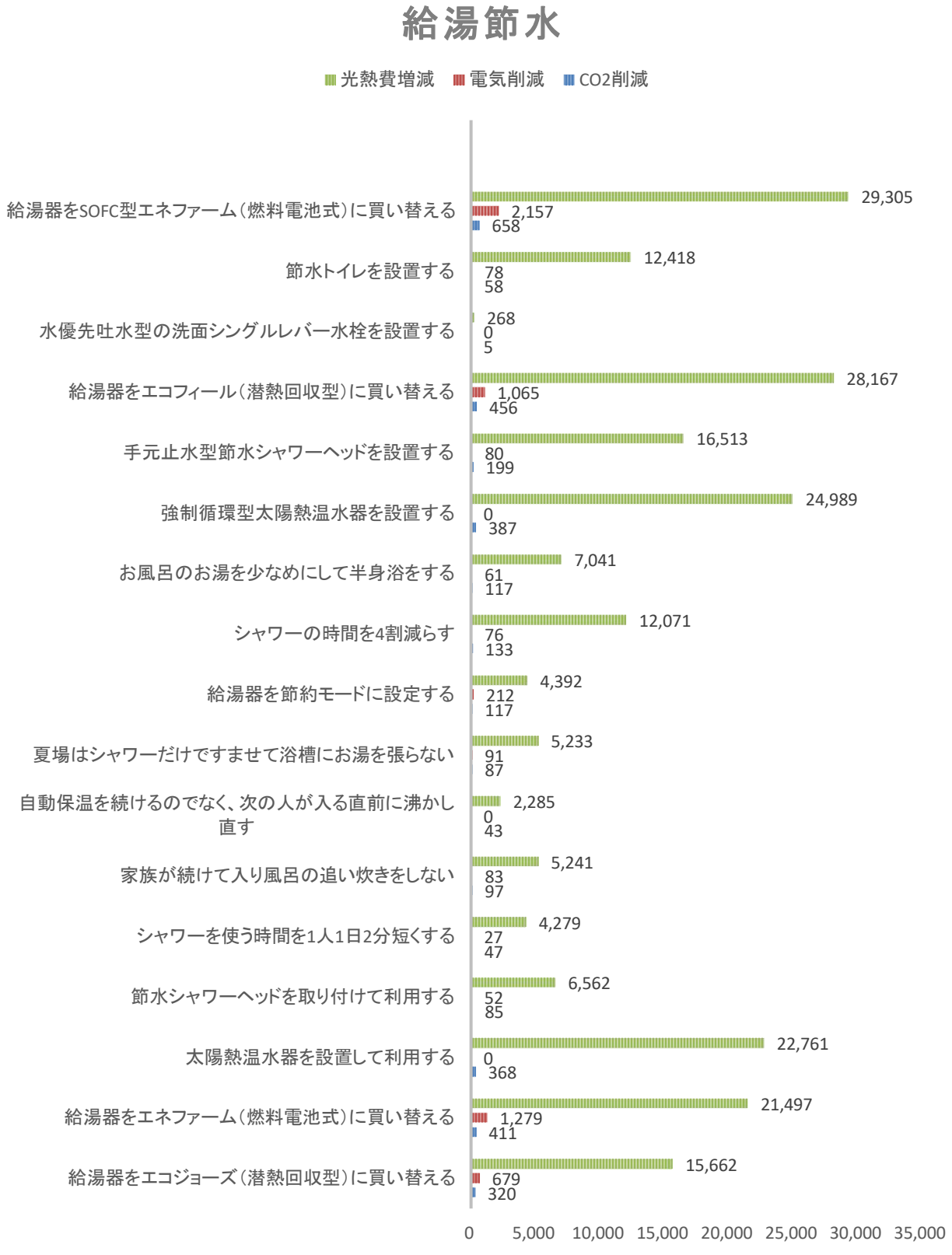
・対策選択時消費電力削減量は年間36,089kWh（100世帯）、1世帯あたりの平均は361kWhと推計された。
・対策実行後消費電力削減量（選択項目のみ）は年間47，240kWh、1世帯あたりの平均は472kWhと推計された。
・対策実行後消費電力削減量（非選択項目含む）は年間47,787kWh、1世帯あたりの平均は478kWhと推計された。



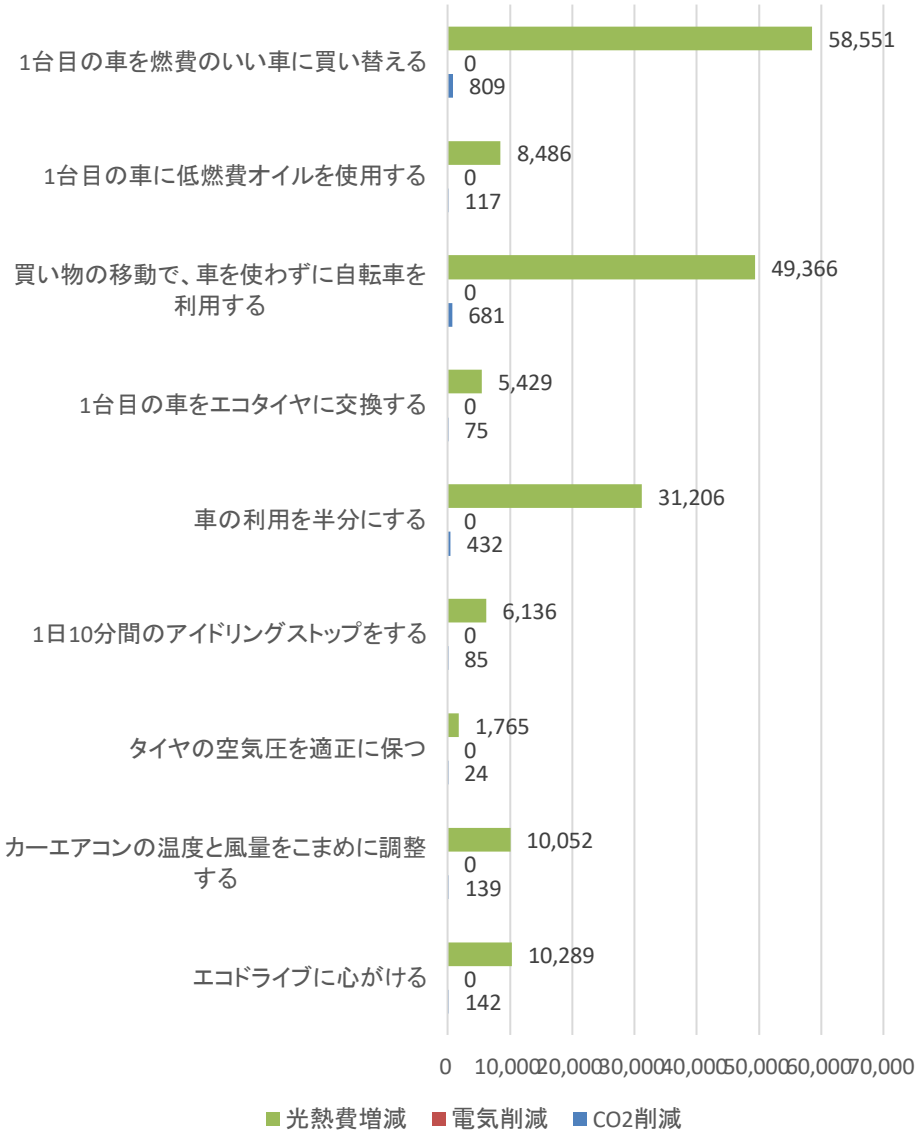
	世帯数	削減量	1世帯当たり平均
対策選択時消費電力削減量	100	36,089 kWh/年	361kWh/年
対策実行後消費電力削減量 （選択項目のみ）	100	47,240kWh/年	472kWh/年
対策実行後消費電力削減量 （非選択項目含む）	100	47,787kWh/年	478kWh/年

● ３－５．個別省エネ対策の削減効果

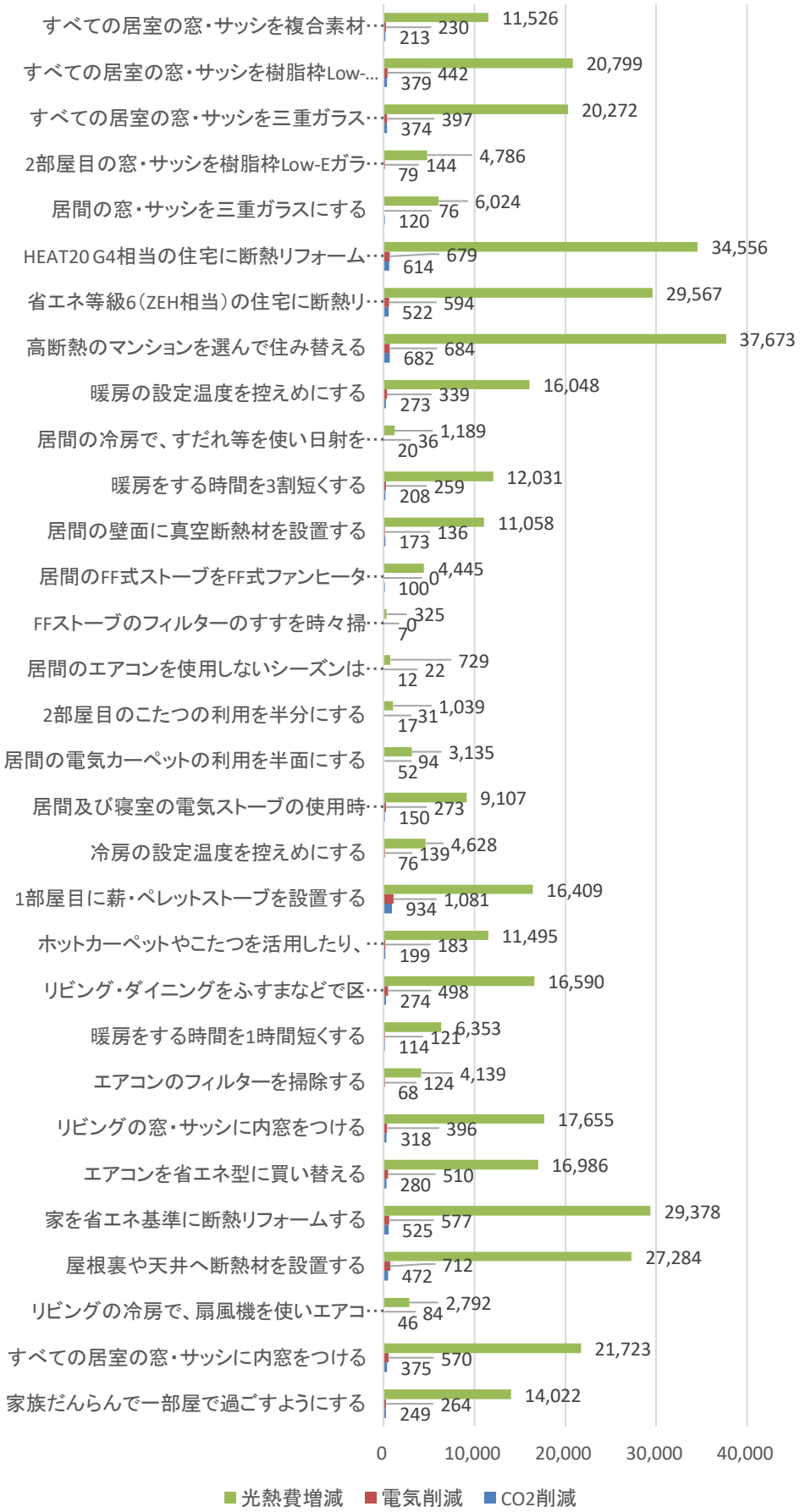
・診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO_2, 電気代の削減効果。
・各対策を実行したときの数字は削減量を示した。
・単位　CO2削減：kg/年、電気削減：Wh/年、光熱費増減：円/年



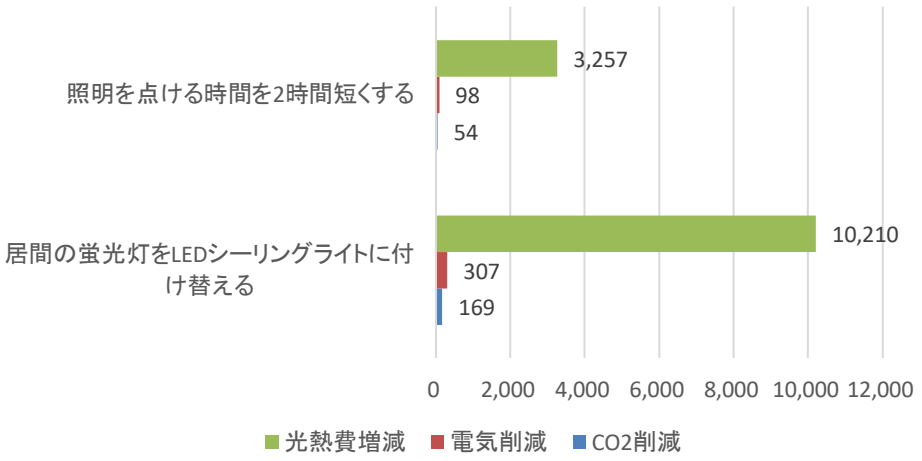
自動車


1台目の車を燃費のいい車に買い替える
58,551
0
809
1台目の車に低燃費オイルを使用する
8,486
0
117
買い物の移動で、車を使わずに自転車を利用する
49,366
0
681
1台目の車をエコタイヤに交換する
5,429
0
75
車の利用を半分にする
31,206
0
432
1日10分間のアイドリングストップをする
6,136
0
85
タイヤの空気圧を適正に保つ
1,765
0
24
カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する
10,052
0
139
エコドライブに心がける
10,289
0
142
0
10,000
20,000
30,000
40,000
50,000
60,000
70,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

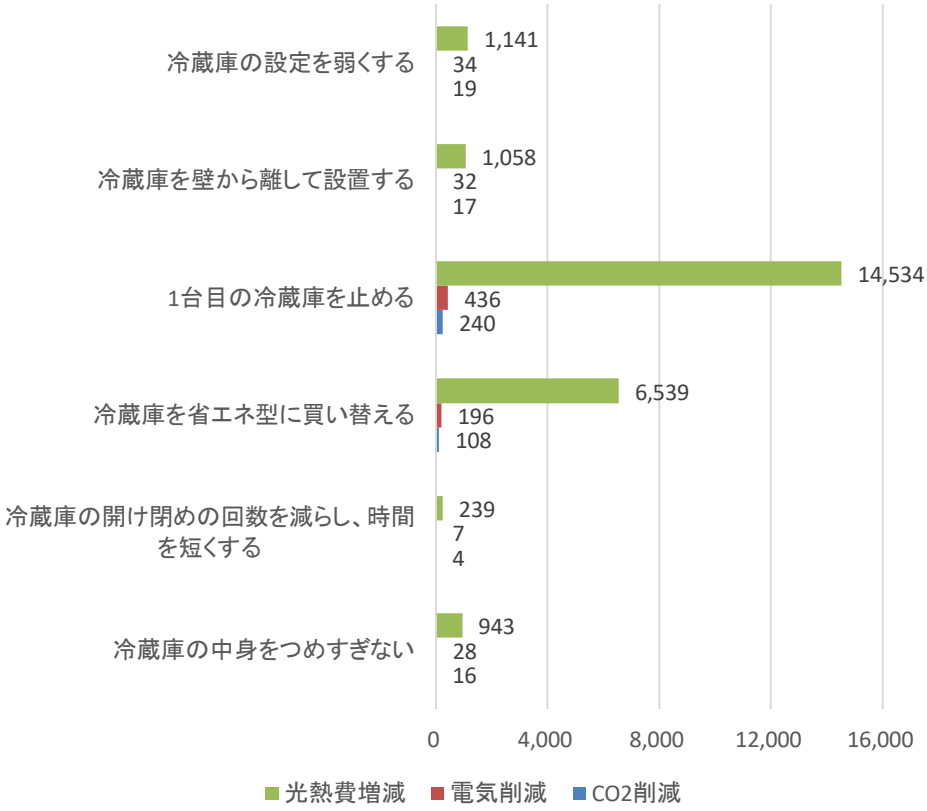
冷暖房


すべての居室の窓・サッシを複合素材…
11,526
213
230
すべての居室の窓・サッシを樹脂枠Low-…
20,799
379
442
すべての居室の窓・サッシを三重ガラス…
20,272
374
397
2部屋目の窓・サッシを樹脂枠Low-Eガラ…
4,786
79
144
居間の窓・サッシを三重ガラスにする
6,024
120
76
HEAT20 G4相当の住宅に断熱リフォーム…
34,556
614
679
省エネ等級6（ZEH相当）の住宅に断熱リ…
29,567
522
594
高断熱のマンションを選んで住み替える
37,673
682
684
暖房の設定温度を控えめにする
16,048
273
339
居間の冷房で、すだれ等を使い日射を…
1,189
20
36
暖房をする時間を3割短くする
12,031
208
259
居間の壁面に真空断熱材を設置する
11,058
173
136
居間のFF式ストーブをFF式ファンヒータ…
4,445
100
0
FFストーブのフィルターのすすを時々掃…
325
7
0
居間のエアコンを使用しないシーズンは…
729
12
22
2部屋目のこたつの利用を半分にする
1,039
17
31
居間の電気カーペットの利用を半面にする
3,135
52
94
居間及び寝室の電気ストーブの使用時…
9,107
150
273
冷房の設定温度を控えめにする
4,628
76
139
1部屋目に薪・ペレットストーブを設置する
16,409
934
1,081
ホットカーペットやこたつを活用したり、…
11,495
199
183
リビング・ダイニングをふすまなどで区…
16,590
274
498
暖房をする時間を1時間短くする
6,353
114
121
エアコンのフィルターを掃除する
4,139
68
124
リビングの窓・サッシに内窓をつける
17,655
318
396
エアコンを省エネ型に買い替える
16,986
280
510
家を省エネ基準に断熱リフォームする
29,378
525
577
屋根裏や天井へ断熱材を設置する
27,284
472
712
リビングの冷房で、扇風機を使いエアコ…
2,792
46
84
すべての居室の窓・サッシに内窓をつける
21,723
375
570
家族だんらんで一部屋で過ごすようにする
14,022
249
264
0
10,000
20,000
30,000
40,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

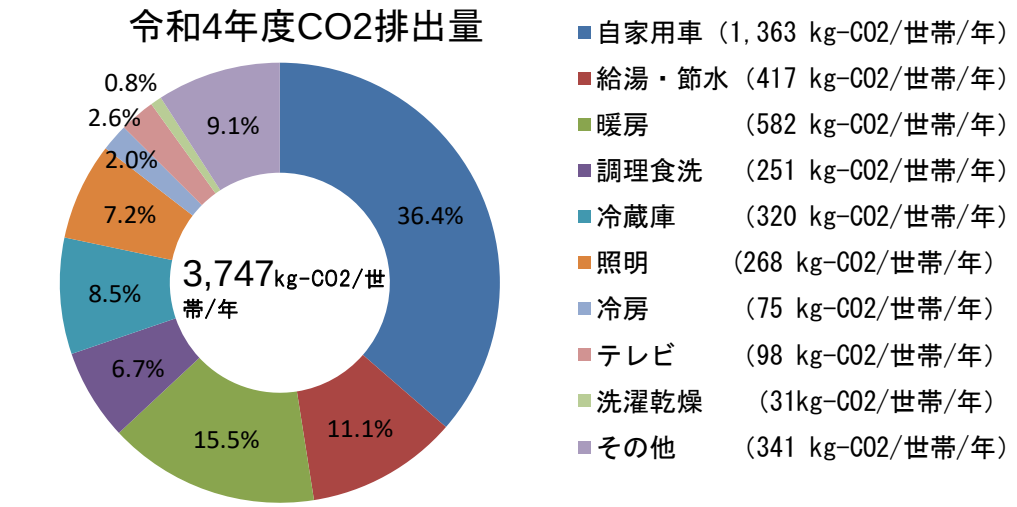
照明

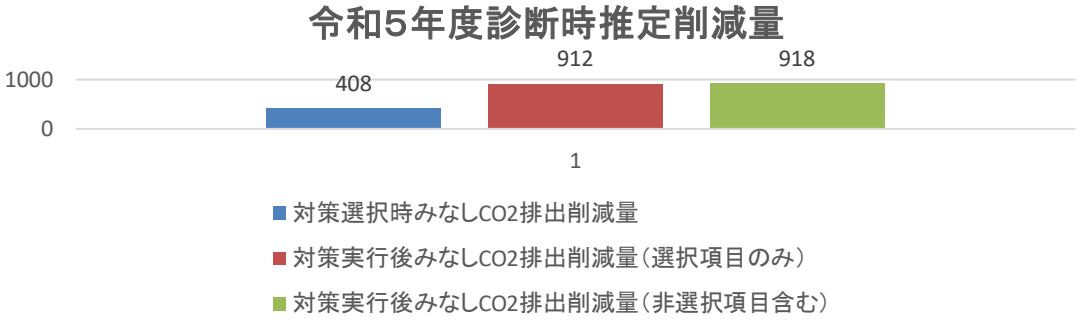

照明を点ける時間を2時間短くする
3,257
98
54
居間の蛍光灯をLEDシーリングライトに付け替える
10,210
307
169
0
2,000
4,000
6,000
8,000
10,000
12,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

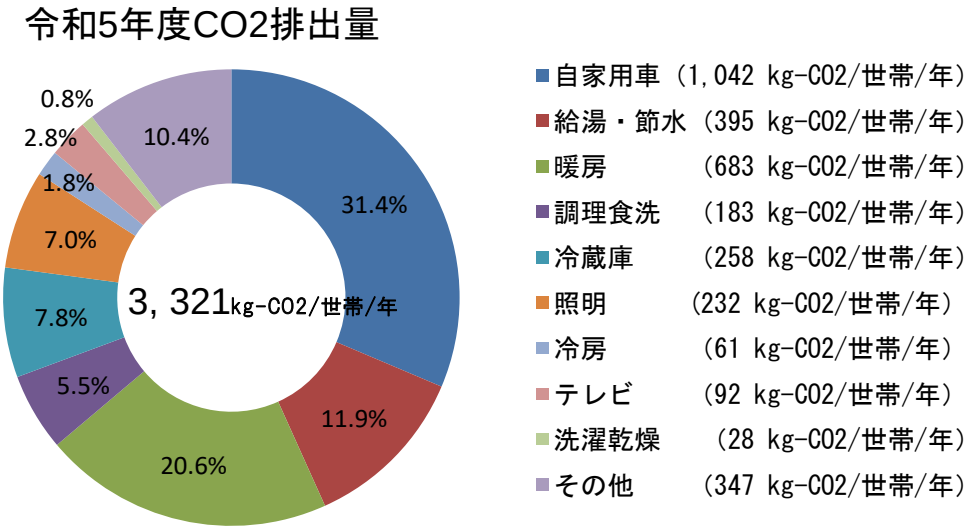
冷蔵庫


冷蔵庫の設定を弱くする
1,141
34
19
冷蔵庫を壁から離して設置する
1,058
32
17
1台目の冷蔵庫を止める
14,534
436
240
冷蔵庫を省エネ型に買い替える
6,539
196
108
冷蔵庫の開け閉めの回数を減らし、時間を短くする
239
7
4
冷蔵庫の中身をつめすぎない
943
28
16
0
4,000
8,000
12,000
16,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

●３－６モニター世帯（10世帯）のCO2排出状況







・本年度受診100世帯の平均CO_2排出量は4,779kg-CO_2/世帯/年であり、モニター世帯平均は3, 321kg-CO_2/世帯/年とかなり排出量は少ない結果であった。
うちエコ診断のモニター家庭では日ごろからエコ意識が高いことが推察される。
・モニター世帯は令和4年度のCO_2排出量は3, 747g-CO_2であったが2年目の本年は3,321kg-CO_2で11%程度426kgの削減効果が得られた。
・前年度の診断時事後アンケートから推定された削減量は対策実行後みなしCO_2排出削減量は（選択項目のみ）で－408g-CO_2、非選択小目を含むと910kg程度なので、2年連続診断の効果は十分に現れたと思われる。

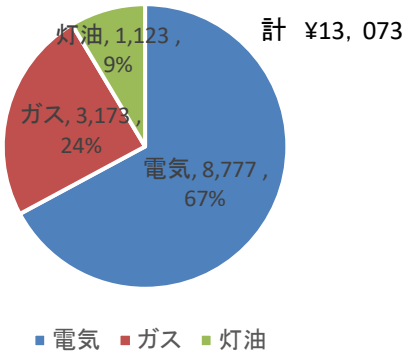
● ３－７モニター世帯の光熱費季節的変動

モニター世帯の1世帯あたりの光熱費割合の季節的変動を見ると電気代の占める割合が多いのは、モニター世帯では冷暖房にエアコンを使用する世帯が多いためと推測できる。

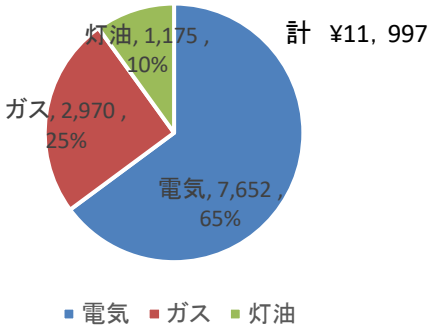
受診1年後での光熱費の割合の変化はほとんどなかった、これはエネルギーの使用形態に変化がなかったためと推察できる。

金額ベースでは1年後の方が各種光熱費単価が値上がりしているにもかかわらず, 春秋及び夏では費用が抑えられている、うちエコ診断を受診するいことによる節約志向の向上が推察される。

令和4年月平均光熱費

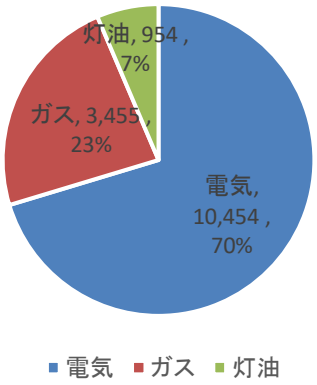


令和5年月平均光熱費

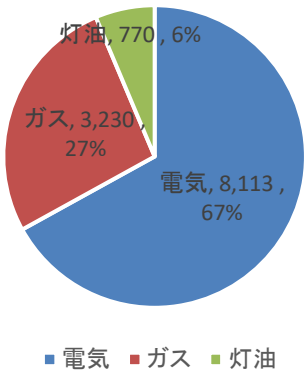


令和4年光熱費季節的変動

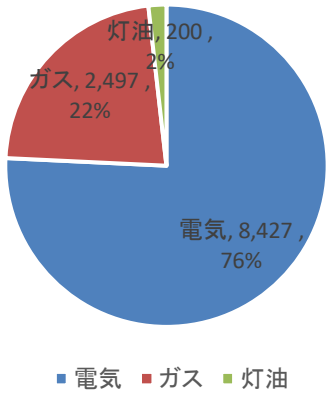
冬 計 ¥13,910



春秋 計 ¥11.344

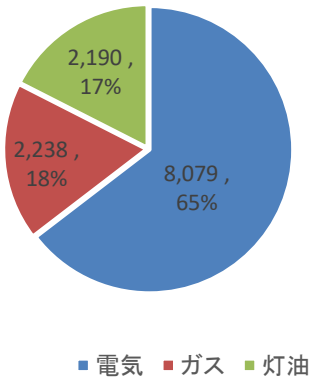


夏 計 ¥10,924

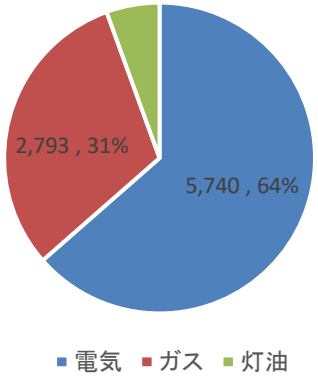


令和5年光熱費季節的変動

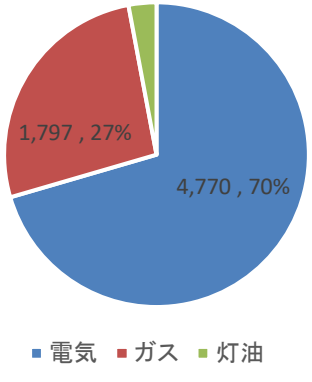
冬 計 ¥16, 123



春秋 計 ¥10,710



夏 計 ¥9,645

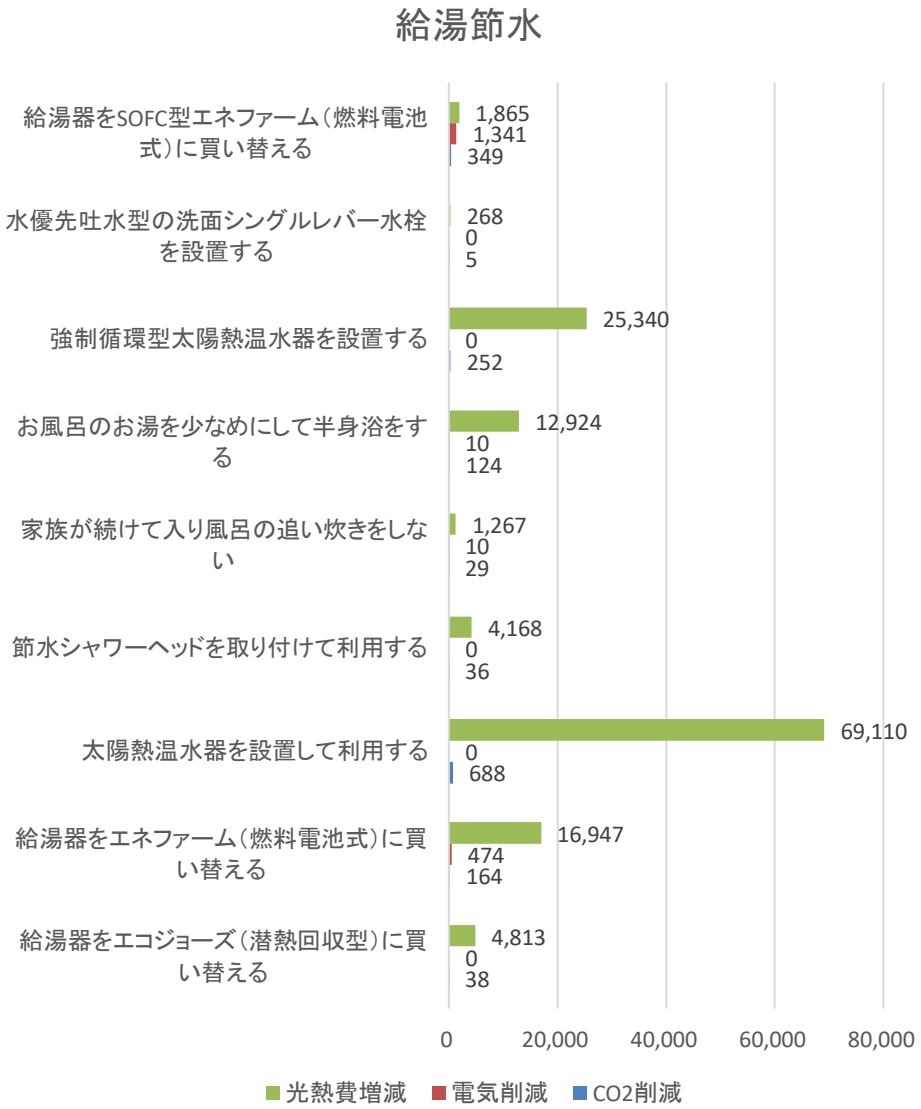


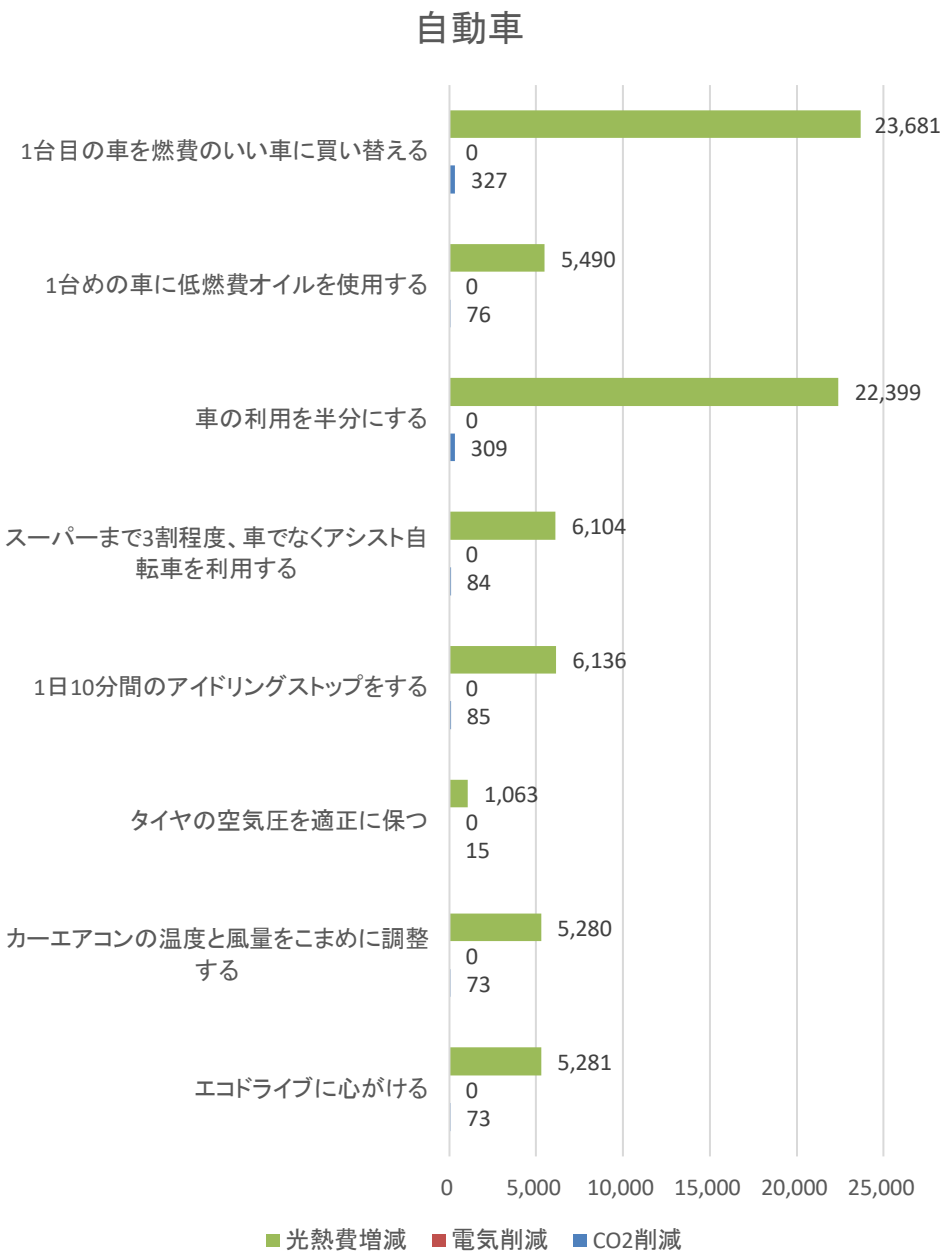
● ３－８モニター世帯での個別省エネ対策の削減効果

・診断時に提案のあった各種省エネ対策の実行後の光熱費、CO_2, 電気代の削減効果。

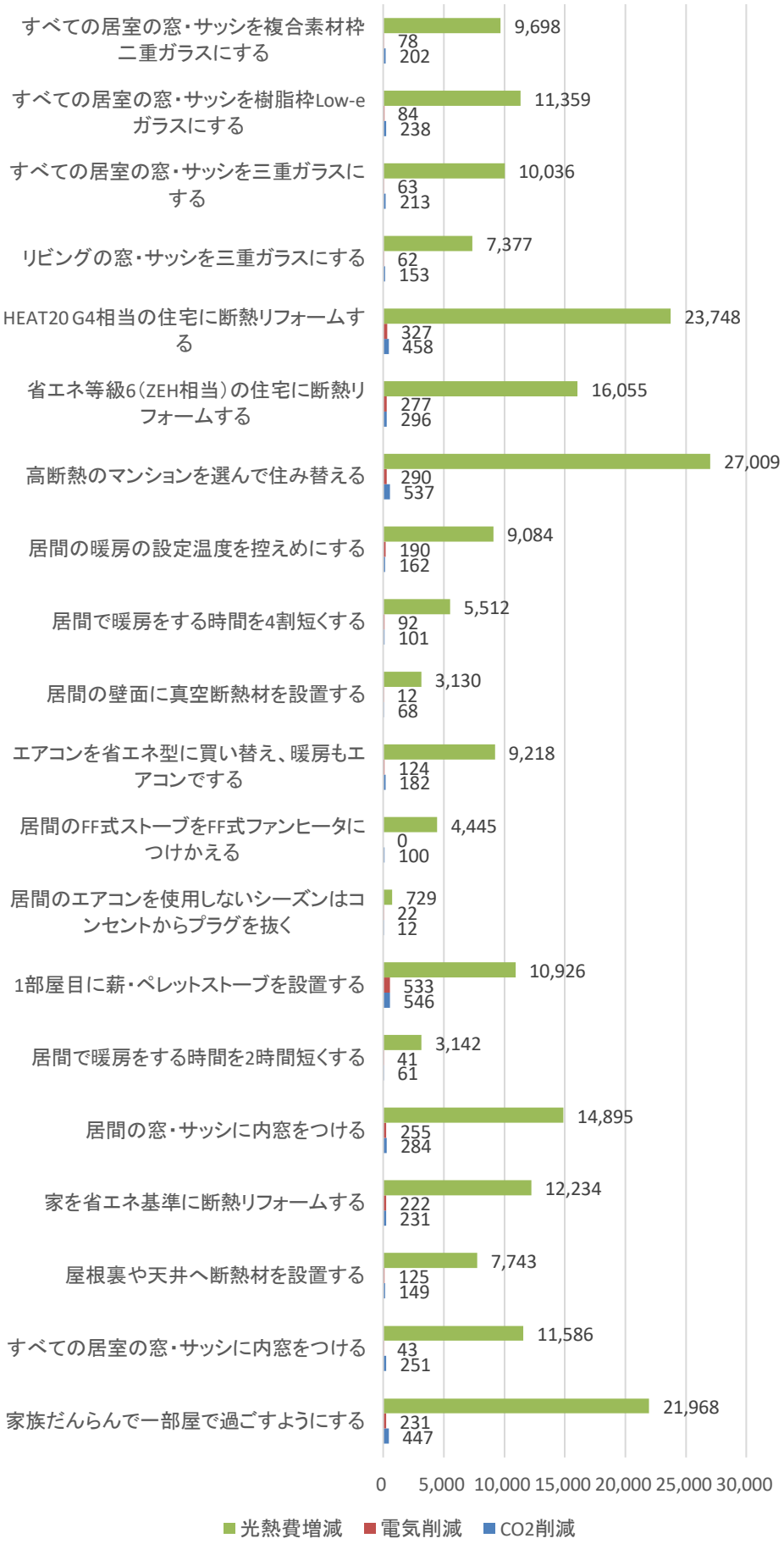
・各対策を実行したときの数字は削減量を示した。

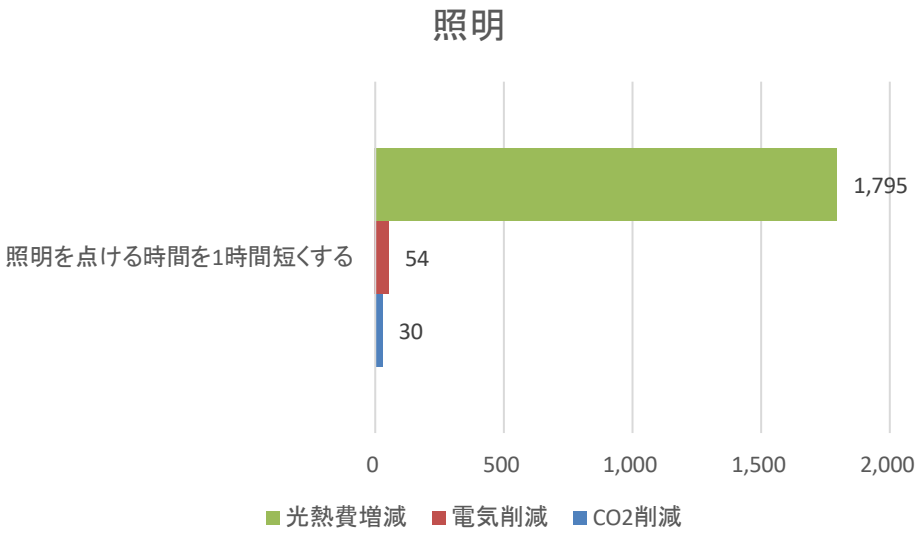
・単位　CO2削減：kg/年、電気削減：Wh/年、光熱費増減：円/年

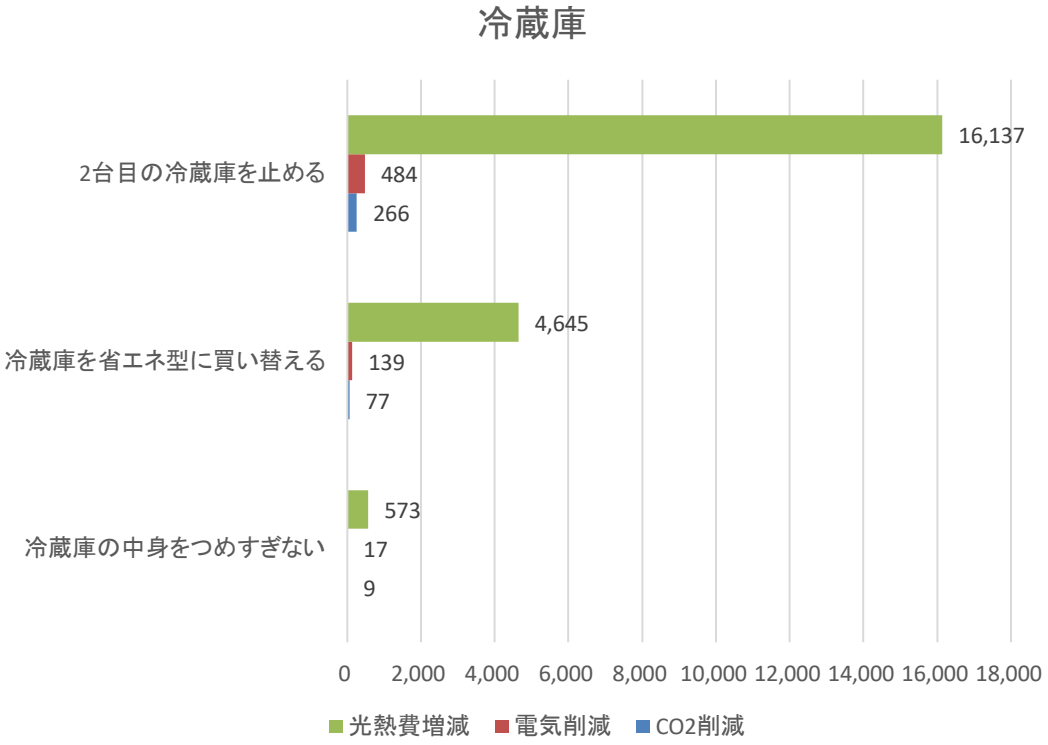



自動車
1台目の車を燃費のいい車に買い替える
23,681
0
327
1台めの車に低燃費オイルを使用する
5,490
0
76
車の利用を半分にする
22,399
0
309
スーパーまで3割程度、車でなくアシスト自転車を利用する
6,104
0
84
1日10分間のアイドリングストップをする
6,136
0
85
タイヤの空気圧を適正に保つ
1,063
0
15
カーエアコンの温度と風量をこまめに調整する
5,280
0
73
エコドライブに心がける
5,281
0
73
0
5,000
10,000
15,000
20,000
25,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

冷暖房

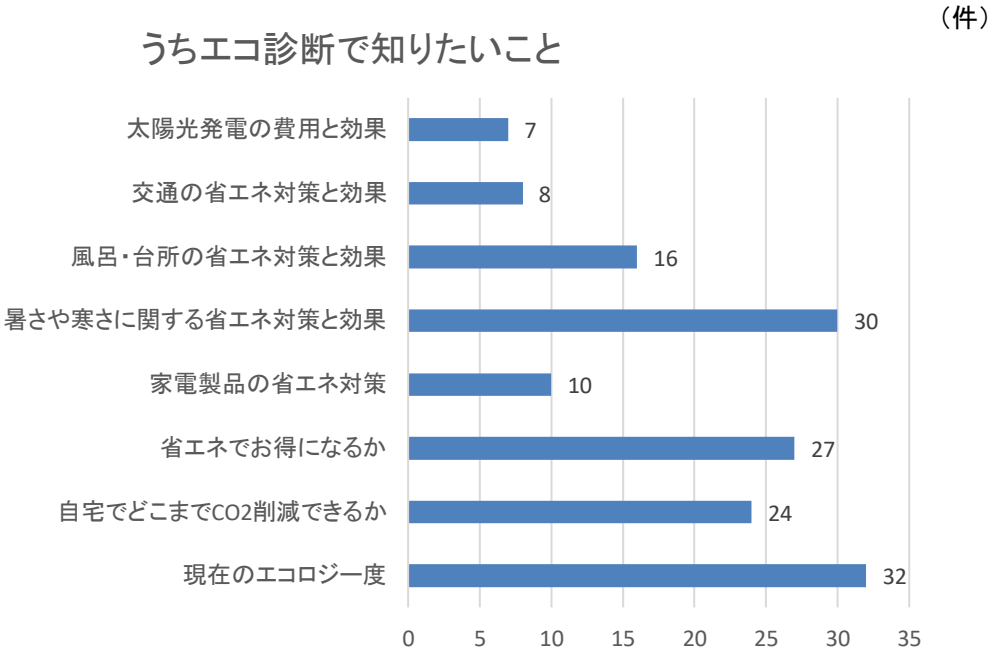

すべての居室の窓・サッシを複合素材枠二重ガラスにする
9,698
78
202
すべての居室の窓・サッシを樹脂枠Low-eガラスにする
11,359
84
238
すべての居室の窓・サッシを三重ガラスにする
10,036
63
213
リビングの窓・サッシを三重ガラスにする
7,377
62
153
HEAT20 G4相当の住宅に断熱リフォームする
23,748
327
458
省エネ等級6（ZEH相当）の住宅に断熱リフォームする
16,055
277
296
高断熱のマンションを選んで住み替える
27,009
290
537
居間の暖房の設定温度を控えめにする
9,084
190
162
居間で暖房をする時間を4割短くする
5,512
92
101
居間の壁面に真空断熱材を設置する
3,130
12
68
エアコンを省エネ型に買い替え、暖房もエアコンでする
9,218
124
182
居間のFF式ストーブをFF式ファンヒータにつけかえる
4,445
0
100
居間のエアコンを使用しないシーズンはコンセントからプラグを抜く
729
22
12
1部屋目に薪・ペレットストーブを設置する
10,926
533
546
居間で暖房をする時間を2時間短くする
3,142
41
61
居間の窓・サッシに内窓をつける
14,895
255
284
家を省エネ基準に断熱リフォームする
12,234
222
231
屋根裏や天井へ断熱材を設置する
7,743
125
149
すべての居室の窓・サッシに内窓をつける
11,586
43
251
家族だんらんで一部屋で過ごすようにする
21,968
231
447
0
5,000
10,000
15,000
20,000
25,000
30,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

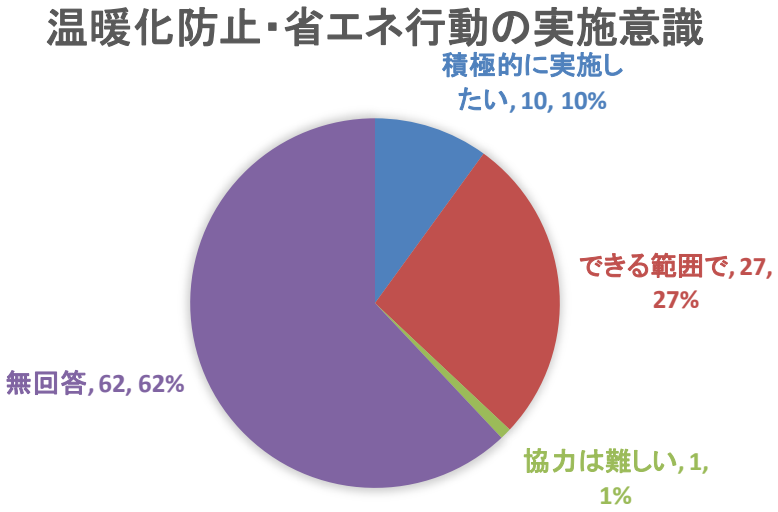

照明
照明を点ける時間を1時間短くする
1,795
54
30
0
500
1,000
1,500
2,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減


冷蔵庫
2台目の冷蔵庫を止める
16,137
484
266
冷蔵庫を省エネ型に買い替える
4,645
139
77
冷蔵庫の中身をつめすぎない
573
17
9
0
2,000
4,000
6,000
8,000
10,000
12,000
14,000
16,000
18,000
光熱費増減
電気削減
CO2削減

4．うちエコ診断で知りたいこと

・事前調査票で「うちエコ診断で知りたい内容」を知りたい項目を選択式で選ぶ方法（複数回答あり）で集計。
・温暖化防止、省エネ行動の実施意識では積極的に実施、出来る範囲でが約37%となった。

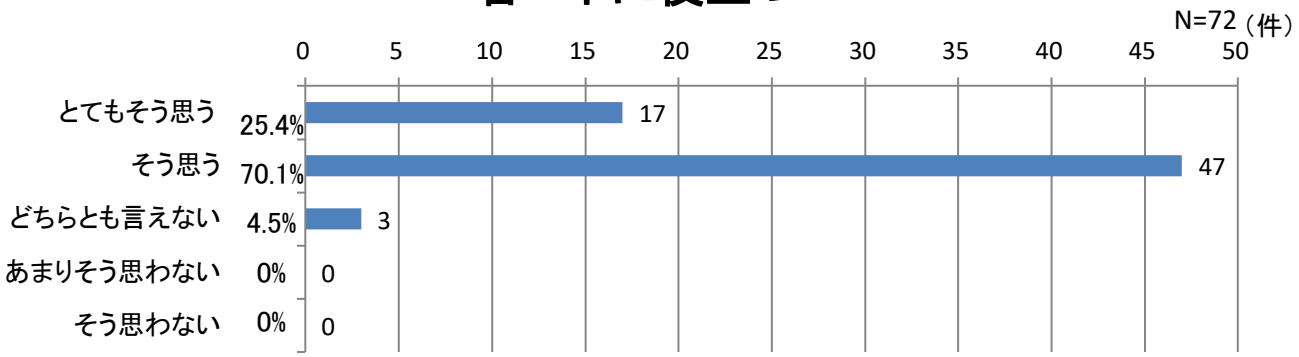




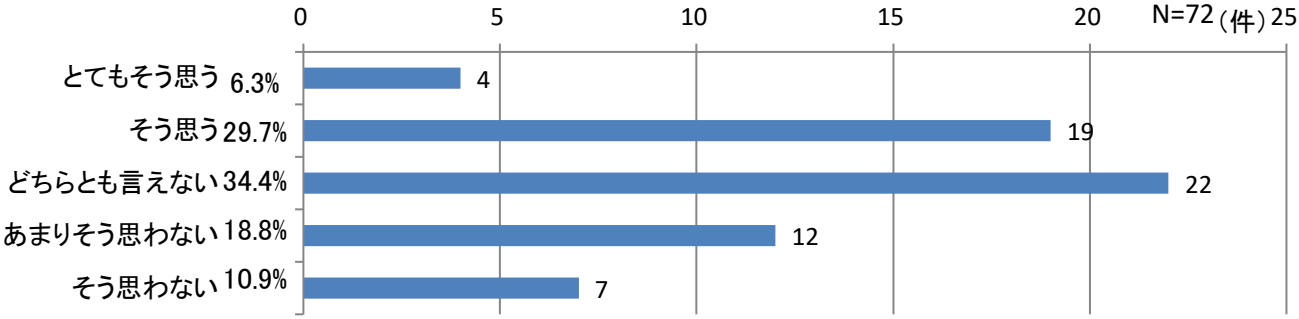
5. 満足度調査の結果

・うちエコ診断実施　約3か月後に、事後調査票により、対策の実施状況と併せて、満足度調査を行った。結果は以下のとおり。
・「省エネに役立つ」かという質問に対しては、 事後調査票提出世帯の内59%から、「とてもそう思う」「思う」という評価をいただいた。

省エネに役立つ

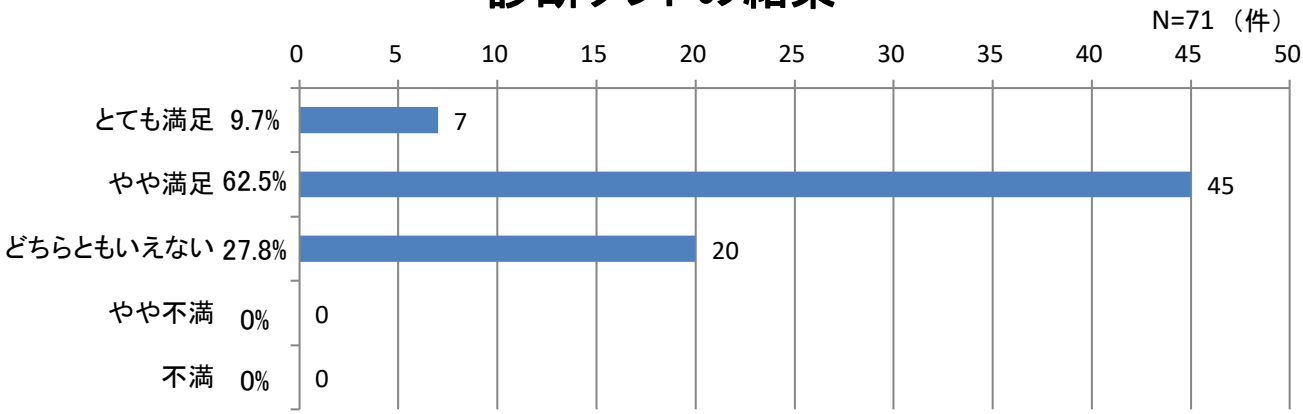


手軽にできる

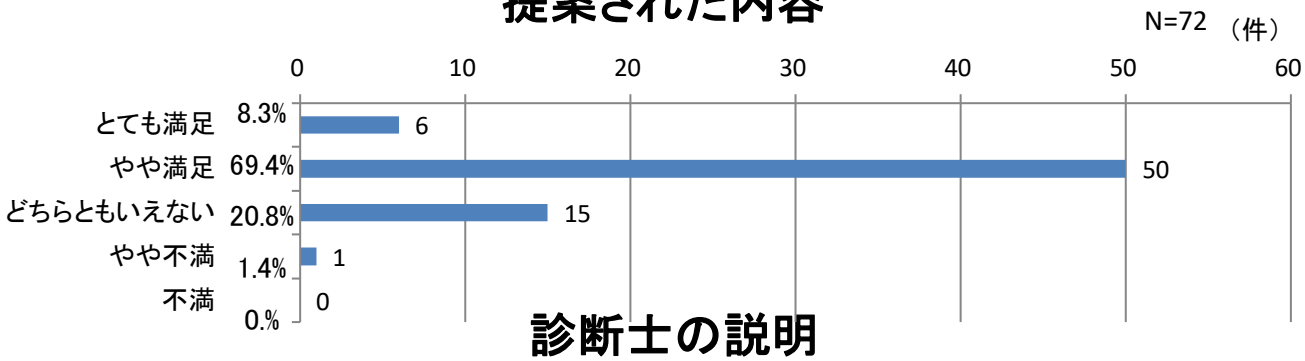


省エネ意識が変わった

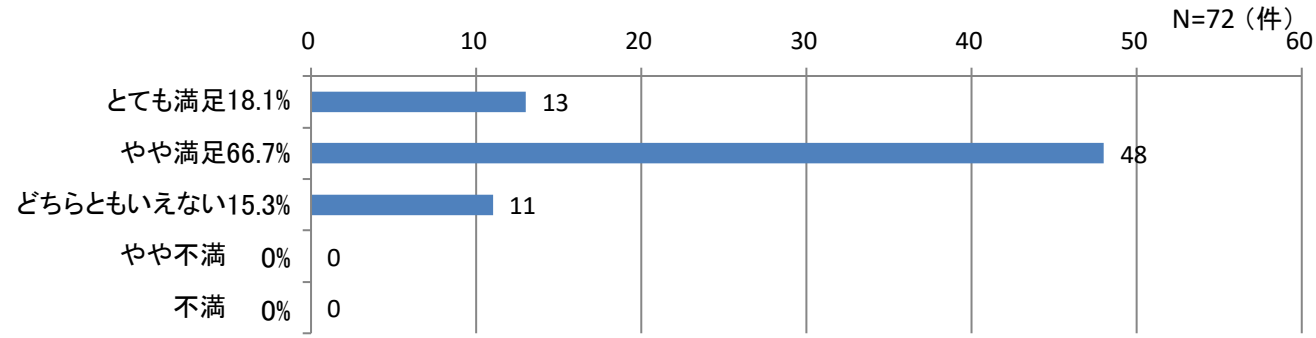
診断ソフトの結果



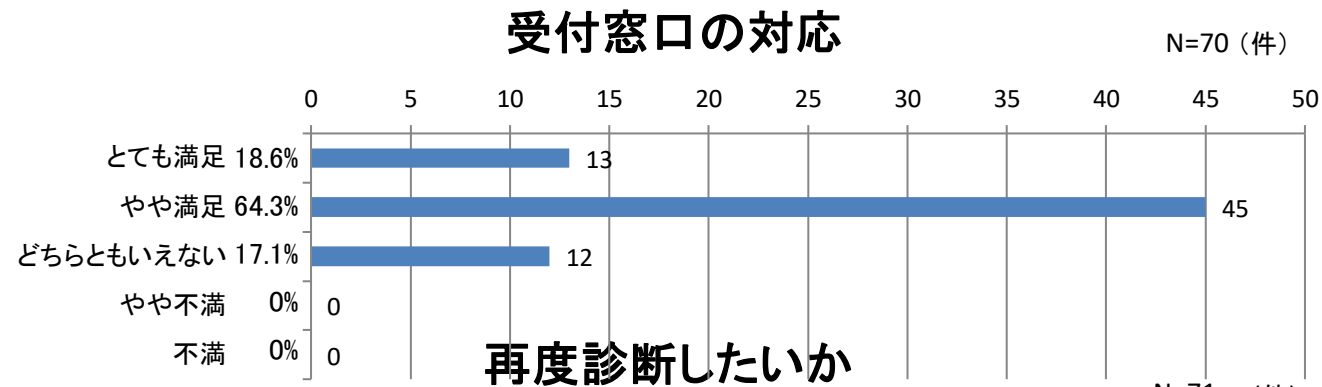
提案された内容



診断士の説明

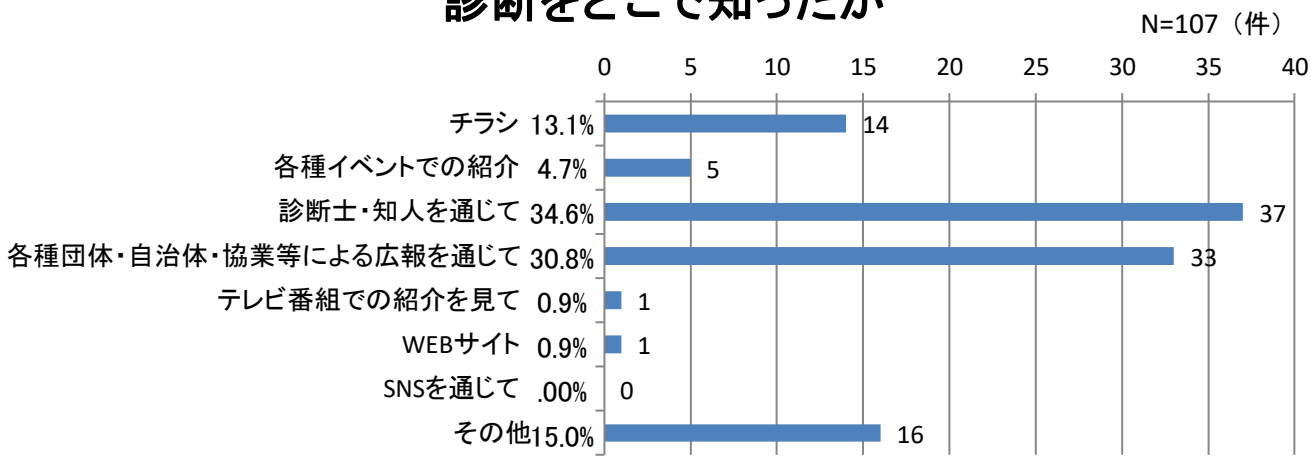


受付窓口の対応



再度診断したいか

診断をどこで知ったか



※複数回答可

6. 事後調査での自由意見

・一人暮らしなのと仕事のために家にいる時間が少なく、参考にならないと思う。
・買い替えの対策については経済的な面でいくつも実現するのは不可能です。
・ライフスタイル対策については日常的生活の中でなかで実行できることはしておりますので、これ以上の変化は考えられません。
・今後の省エネに役立つと思います。
・地域の脱炭素ライフ（DECO）を促進するための国からの補助制度施行の要望を組織的にして頂きたい。例えばヒートポンプ型温水器の設置等についての補助金制度。
・うちエコ診断を継続して受けることにより、省エネ意識が定着してエコを常に意識するようになった。
・地球温暖化の問題が年々増す中で自分の生活を診断して対策に役立てることは重要な機会になりました。自家用車の秋楓排出も抑えられていると思いますが、様々な機能が安全面でも考えられているのをもう少し見てみたいと思います。

Ver.2.0

うちエコ診断　事前調査票

診断実施機関記入欄

コード 送付日	／	返信日　　／	入力確認　　／
診断士		診断日　　／　　：　～ 場所	

以下の設問について、ご回答をお願いいたします。

受診者氏名		世帯人数	人
ご自宅住所	〒　　－	（道・都・府・県）	（市・区・町・村）

■個人情報の取扱いについて
事前調査票の情報は、診断結果のお知らせを目的とした利用に限定し、関係者以外の第三者への提供は一切いたしません。なお、本制度の全体的な結果、成果の取りまとめを行うため、情報の一部を統計処理することがございますが、個人が特定できる状態で外部に公表することは一切ございません。

設問１　世帯構成について

	10歳未満	10歳～19歳	20歳～59歳	60歳以上
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人

設問２　診断にあたっての関心について

温暖化防止・省エネ行動の実施（いずれか一つの□に✔）
□積極的に実施したい　□できる範囲で　□協力は難しい
うちエコ診断で知りたい内容（あてはまるものすべての□に✔）
□現在の自宅のエコロジー度　□自宅でどこまで CO_2 を削減できるのか　□省エネでお得になるのかどうか □家電製品の省エネ対策（診断を希望する製品：　　　　　　　　） □暑さや寒さに関する省エネ対策と効果　□風呂・台所の省エネ対策と効果　□交通の省エネ対策と効果 □太陽光発電の費用と効果　□その他（　　　　　　　　）

設問３　お住まいについて

家の造り	□一戸建て　□集合　□その他	**家の所有**	□持ち家　□持ち家でない
屋根の日当たり	□よい　□少し陰る　□悪い	**太陽熱温水器**	□利用している　□利用していない
太陽光発電	□設置している　（　　　）kW □設置していない	**太陽光発電の設置年**	□2010年度以前　□2011年度 □2012年度　□2013年度 □2014年度以降
延べ床面積	□5坪（15㎡）　□10坪（30㎡）　□15坪（50㎡）　□20坪（65㎡）　□25坪（80㎡） □30坪（100㎡）□40坪（130㎡）　□50坪（165㎡）以上　□分からない		
建築年代	□昭和52（1977）年以前　□昭和53（1978）年～平成3（1991）年 □平成4（1992）～平成12（2000）年　□平成13（2001）年以降　□わからない		
断熱設計の配慮	□とても配慮した　□一定配慮した　□少し配慮した　□配慮しなかった　□わからない		
断熱ﾘﾌｫｰﾑ箇所	□窓　□壁　□天井　□床		
窓の断熱	□省エネ型複層ガラスか二重窓　□通常の複層ガラス　□単板ガラス　□わからない		

設問４　熱源について

ガスの種類	□都市ガス　□LPガス　□使っていない	**料理用コンロの熱源**	□ガス　□電気
お風呂の熱源	□ガス　□電気　□灯油　□薪・温泉	**電気の夜間料金契約**	□している　□していない

設問５　電気・ガス・灯油代（おおよその平均的な１カ月の金額）について

家で暖房や給湯などに灯油を使っていますか	□使っている　□使っていない			
	購入電気代	売電気代（売電） （太陽光発電で売電している方のみ）	ガス代	灯油代 （[illegible]）
冬の１カ月の料金	円	円	円	円
春・秋の１カ月の料金	円	円	円	円
夏の１カ月の料金	円	円	円	円
新電力事業者（PPS）と契約していますか	□契約している　□契約していない　□わからない			
電気料金単価	円/kWh	CO2排出係数	Kg-CO2/kWh	

※1　灯油の年間の料金が不明な場合は、1年分の料金または量を以下のいずれかでお答えください。

A. 年間の灯油代がわかる場合		円/年
B. ホームタンクで購入している場合	タンク容量は　　リットルタンクで	回/年
C. ポリタンク（18L）で購入している場合		缶/年

設問6　部屋と冷暖房について

よく冷暖房する範囲は家のどの程度ですか？	☐家全体　☐半分くらい　☐一部　☐一部屋のみ　☐使わない		
日常的に使用している暖房器具はどれですか？（あてはまるものすべての□に✔）	☐エアコン ☐エアコン以外の電気暖房（電気ストーブ、セラミックファンヒータ、電熱床暖房等） ☐ガス暖房（ガスストーブ、ガス床暖房、ガスファンヒータ等） ☐灯油暖房（石油ストーブ、石油ファンヒータ等） ☐夜間蓄熱式暖房（床暖房、床設置型、電気蓄熱式セントラル等） ☐温水暖房（温水セントラル、温水床暖房等） ☐薪・木質ペレット ☐部屋暖房を使わない（こたつやホットカーペットのみ）		
冷暖房の使い方	※冷房しない場合は、冷房欄の記入不要	暖房	冷房
	設定温度は何℃ですか	℃	℃
	何カ月ぐらい冷暖房を使用しますか	ヶ月	ヶ月
	1日に何時間使いますか	時間	時間
暖房時にどのような服を着ていますか？	☐かなり厚着　☐厚着　☐薄着　☐半袖		

設問7　部屋、家電製品について

	過ごすことの多い部屋名	部屋の広さ	設置エアコンの使用年数
1		畳	年
2		畳	年
3		畳	年

白熱電球を使っている場所はありますか？	☐はい　☐いいえ		
居間で利用している照明の種類	☐白熱球　☐蛍光灯　☐縦管蛍光灯　☐LED		
テレビを点けている時間	時間/日	ポット・ジャーの保温	☐している　☐していない
衣類乾燥機の使用	☐毎日　☐2日に1回　☐週1~2回　☐月1~3回　☐使わない　☐持っていない		
冷蔵庫・ストッカーの保有台数	台		

冷蔵庫・ストッカーの使用年数と大きさ	種類	使用年数	定格内容量
	☐冷蔵庫　☐ストッカー	年	リットル
	☐冷蔵庫　☐ストッカー	年	リットル
	☐冷蔵庫　☐ストッカー	年	リットル

設問8　お風呂・洗面について

給湯器は省エネ型ですか？（エコキュート、エコジョーズなど）	☐はい　☐いいえ　☐わからない		
お風呂の使い方		夏の時期	夏以外の時期
	浴槽にお湯をためる日数	1週間あたり　日	1週間あたり　日
	家族全員でシャワーを使う時間の合計	1日あたり　分	1日あたり　分
洗面でお湯を使う期間	☐使わない　☐2ヵ月　☐4ヵ月　☐6ヵ月　☐8ヵ月　☐10ヵ月　☐12ヶ月		

設問9　交通利用について

自家用車	☐ガソリン車　☐軽油車　☐使ってない	車の保有台数	台
月平均燃料代	円　または　　リットル		
主に使う車の燃費	☐18km/L以上　☐13-17km/L　☐10-12km/L　☐7-9km/L　☐6km/L以下　☐わからない		

車を使用する主な行き先		どの程度、自家用車を使いますか	片道距離（km）
1ヶ所目		☐毎日　☐週5回　☐週2-3回　☐週1回　☐月2回　☐月1回	km
2ヶ所目		☐毎日　☐週5回　☐週2-3回　☐週1回　☐月2回　☐月1回	km
3ヶ所目		☐毎日　☐週5回　☐週2-3回　☐週1回　☐月2回　☐月1回	km

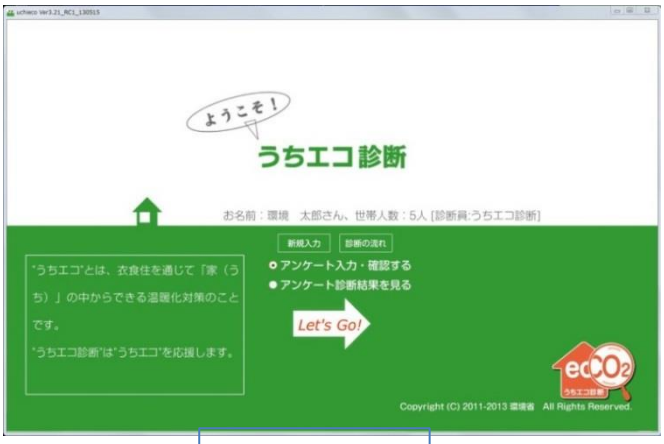
以上で終了です。ありがとうございました。

うちエコ診断ソフト　表示画面（例）

うちエコ診断士は、「うちエコ診断ソフト」を使用して、受診世帯とコミュニケーションをとりながら診断を行います。

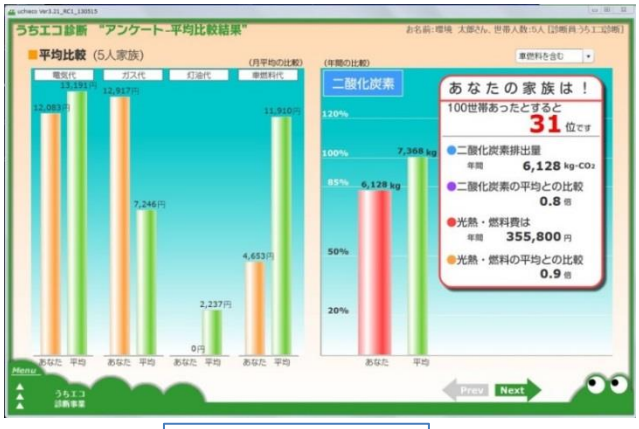
1）診断当日までに、診断士は、事前調査票の内容を「うちエコ診断ソフト」に入力し、受診世帯の現状を把握したうえで、対策やその効果をシミュレーションした上で診断にあたります。
2）診断当日、診断士は「うちエコ診断ソフト」を使用しながら、どこからどのくらいのCO_2排出をしているかをみていきます。
3）さらに、受診世帯のライフスタイルや、住宅の状況に合わせて、効果が見込まれ取り組むことができる省CO_2・省エネ対策をその場で対策します。
4）診断後は、事後調査票にて、受診者の対策の実施状況・意識の変化等を調査します。

※平成28年度　うちエコ診断では、「うちエコ診断ソフト」 ver.3.32b, ver3.33 を使用した。

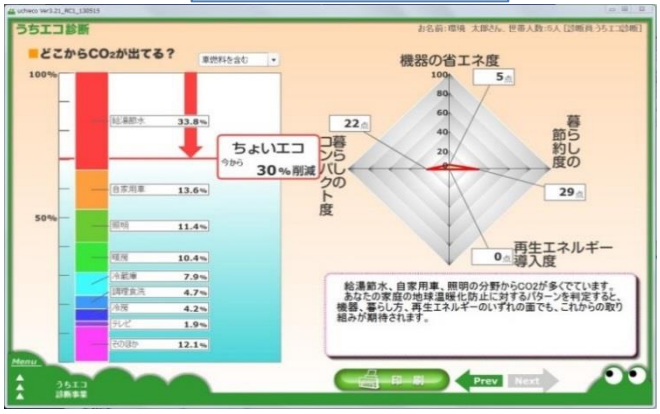


スタート画面

メニュー一覧画面



対策検討画面



排出内訳画面

平均比較画面

目標設定画面

事後調査票（例）

環境省「うちエコ診断」 提案後の取り組み状況等についての調査（事後調査票）

問1 「Ⅰ買い替えの対策に関連する項目」と「Ⅱライフスタイルの対策に関連する項目」について、それぞれお答えください。

Ⅰ 買い替えの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的な買い替え対策	a. 診断時の選択 ※1	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 実行した	2. 近く実行する予定	3. 実行していない	
1	暖房	すべての居室の窓・サッシに内窓をつける	○	1	2	3	
2	冷蔵庫	冷蔵庫を省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間のエアコンを省エネ型に買い替える	○	1	2	3	
4	全体	屋根に3.6kWの太陽光発電装置を設置する		1	2	3	
5	給湯節水	給湯器をエコキュートに買い替える		1	2	3	
6	暖房	家を全面的に断熱リフォームする		1	2	3	
7	自家用車	1台目の車を燃費のいい車に買い替える		1	2	3	
8	暖房	すべての居室の窓・サッシを複層ガラスにする		1	2	3	
9	給湯節水	強制循環型太陽熱温水器を設置する		1	2	3	
10	給湯節水	太陽熱温水器を設置して利用する		1	2	3	
11	給湯節水	給湯器をエコフィール（潜熱回収型）に買い替える		1	2	3	
12	全体	見える化装置を設置する		1	2	3	

※1 診断時に選択いただいた対策（○）以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

Ⅱ ライフスタイルの対策に関連する項目

番号	分野	あなたの家庭で効果的なライフスタイルの対策	a. 診断時の選択	b.うちエコ診断受診後に新たに以下の対策を実行されましたか？ 当てはまる番号に1つ○をつけてください。			c.診断時に選択した対策を「実行していない」場合、主な理由を以下の空欄にお書きください。
				1. 常に実行している	2. 2回に1回は実行している	3. 実行していない	
1	自家用車	市役所までの車の利用を半分にする	○	1	2	3	
2	部屋冷暖房	居間の冷房で、扇風機を使いエアコン利用を3割減らす	○	1	2	3	
3	部屋冷暖房	居間の冷房で、すだれ等を使い日射をカットする	○	1	2	3	
4	暖房	家族だんらんで一部屋で過ごすようにする		1	2	3	
5	給湯節水	お風呂のお湯を少なめにして半身浴をする		1	2	3	
6	自家用車	会社までの車の利用を半分にする		1	2	3	
7	給湯節水	家族が続けて入り風呂の追い炊きをしない		1	2	3	
8	自家用車	エコドライブに心がける		1	2	3	

※2 診断時に選択いただいた対策（○）以外にも、効果のあると思われる対策を掲載しています。もし、すでに実行された、または近く実行の予定がある対策がありましたら、b欄の1～2に○をつけてください。

次ページに続きます。

前のページからの続きです。

問２　診断で提案させていただいた対策に取り組まれたことで、うちエコ診断をどう思いましたか？以下に挙げる各項目(A)～(C)について、当てはまる番号に１つ○をつけてください。

	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらとも言えない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない
(A)省エネに役立つ	1	2	3	4	5
(B)手軽にできる	1	2	3	4	5
(C)省エネ意識が変わった	1	2	3	4	5

問３　うちエコ診断受診後の満足度はいかがでしょうか？以下に挙げる各項目(A)～(D)について、当てはまる番号に１つ○をつけてください。

	1. とても満足	2. やや満足	3. どちらとも言えない	4. やや不満	5. 不満
(A)診断ソフト	1	2	3	4	5
(B)提案された内容	1	2	3	4	5
(C)診断士の説明	1	2	3	4	5
(D)受付窓口の対応	1	2	3	4	5

問４　うちエコ診断を再度受診したいと思いますか？当てはまる番号に１つ○をつけてください。

	1. とてもそう思う	2. そう思う	3. どちらとも言えない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない
再度受診したい	1	2	3	4	5

問５　今回受診するにあたってうちエコ診断をどこでお知りになりましたか？当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. チラシ
2. 各種イベント会場での紹介
3. 診断士・知人等を通じて
4. 各種団体・自治体・企業等による広報を通じて
5. テレビ番組での紹介を見て
6. WEB サイト（うちエコ診断ポータルサイト、各診断実施機関 WEB サイト等）
7. SNS（Facebook、Twitter、mixi 等）を通じて
8. その他（　　）

問６　その他、診断に関するご意見や気になった点等ございましたら、以下の空欄にお書きください。今後の診断事業の参考にさせていただきます。(特に問２～４で４又は５を選ばれた方は理由をお書きください。)

ご協力ありがとうございました。